女學世界 三月號

口繪
□桃の村より……池田久
□知多半島……奈テルヲ
□希の百花園……石塚
□雛祭の消息……三宅花圃

●純眞なる愛と誠……徳永壽美子
●あはれ無心の小鳥よ……西川勉
●悲しき戀の音樂家……法月敬吾
□夢二小唄集……竹久夢二
□輝ける日に……小野美智子
□小さな花園……水野葉舟
長篇小説 輝く日……中村星湖
長篇小説 紅芙蓉……森田草平
長篇小説 野菊の花……前田晁
□鐘は鳴る……石黒露雄
□私の愛讀書……辻村靖子
□伐らるゝ榎……鹽城紫山
●結婚には親が敵……柏樹下人
●私の樂屋日記……松旭齋天勝
●幸子さんとの話……岩田美稚子
□妹を想ふ歌……久永廉藏
□女學校通信
□美容問答……みち子
□木曾の宿(旅のスケッチ)……うさむ
●馬鈴薯お菓子製法……雨堂作
□繪畫小説 土の喜び……うさむ畫
□感冒マスクの効能(漫畫)
定價三十錢郵税二錢

中學世界

漫畫 學生風俗 定價三十錢 郵税二錢
●選ぶべき三道路……三宅雪嶺
●親の理解なき青年へ……安藤五郎
●春と青年の心……中村古峡
□早朝の勉強は危險……主腦
□優勝旗爭奪のカルタ戰……閑月
□大陸巡禮
田舍の貧農に育ち今普選の急先鋒たる 新立志傳 大正 植原悅二郎氏
□私の好きな先生(新懸賞)
親友になつた動機(懸賞當選文)
□ダヌンチオ氏と飛來すると云ふ詩人下位君
青年 立志案內(其二)
●醫師となるには……
醫師となる必要な素質 醫師となるまで 醫師生活の表裏面 醫師となる動機と苦樂……千葉博士 記者 匿名醫士 醫師數氏
□內外時事問題の解說
□內部より見たる慶應大學
□長篇小說 青春の讚美……於菟吉
小說 その場合の母子……大木軍一
●維新史談 飯能の一擧……入江孤帆
●五段 米國武者修行……富田雨湖
●黑田先生と燒鳥……武內晩波
●呪はれた葡萄酒……北村喜
東京本石町 博文館 振替東京二四〇番

京城株式現物取引市場株式募集

營業目的
所屬仲買人ヲシテ有價證券現物取引ヲ爲サシムルモノトス

公募理由
本會社ノ株式ハ最モ公平ニ且最モ普遍的ニ之ヲ一般社會ニ提供シ其ノ利害ヲ供ニセンカ爲ナリ

募集要項

一資本總額 金參百萬圓也
一總株數 六萬株
一公募株數 壹萬株(總株數ノ內五萬株ハ發起人及贊成人ニテ引受ク)
一株ノ額面 金五拾圓也
一申込期間 大正九年自三月二十八日至四月五日 五日間
一申込證據金 壹株ニ付金貳圓五拾錢也
一申込單位 拾株
一募入決定方法 應募株超過ノ場合ハ發起人ニ於テ適宜之ヲ決定ス
一第一回拂込金額 壹株ニ付金拾貳圓五拾錢也(申込證據金ヲ含ム)
一第一回拂込期日 大正九年三月十六日ヨリ三月廿日迄

右募集方一切ヲ左記取扱店ニ委託候ニ付申込御希望ノ方ハ御便宜ノ箇所ニ申込證御差出相成度候也

申込取扱所

一京城 朝鮮銀行 殖產銀行 第一銀行、百三十銀行 十八銀行、京城銀行 漢城銀行、韓一銀行 朝鮮商業銀行 三和銀行
一鎭南浦 同上支店 同上支店 漢城銀行支店、百三十銀行支店
一平壤 同 同 商業銀行支店、十八銀行支店、百三十銀行支店
一仁川 同 同 商業銀行支店、十八銀行支店
一大邱 同 同 大邱銀行
一群山 同 同 十八銀行支店
一木浦 同 同 十八銀行支店
一釜山 同 同 漢城銀行支店、釜山商業銀行、第一銀行支店、十八銀行支店、百三十銀行支店
一元山 同 同 元山商業銀行、十八銀行支店
一京城有價證券現物問屋組合事務所(京城本町三ノ九 田中友吉商店內)

發起人

發起人總代 釘本藤次郎

京城 釘本藤次郎 同 山口太兵衛 同 古城管堂 同 天日常次郎 同 和田常市 同 新田耕市 同 有田長 同 四中友吉 元山 龜谷愛介

鎭南浦 富田儀作 仁川 加來榮太郎 同 和田友太郎 大邱 吉村鎭十郎 群山 大澤藤十郎 木浦 松井邑次郎 釜山 大池忠助 平壤 大橋恒藏 京城 趙鎭泰

京城 芮宗錫 同 白完爀 同 閔泳徽 仁川 丁致國 大邱 李一雨 釜山 李圭直 平壤 林經

京城明治町一丁目四十六番地
株式 現物 京城取引市場創立事務所
電話 三二〇八番

京城有價證券現物問屋組合 (イロハ順)

京城永樂町二丁目	池田商店	京城永樂町 ⊖商會
同 櫻井町	新田耕市商店	同 永樂町 山六商會
同 若草町	西村商會	同 古市町
同 黃金町	二和商店	同 明治町
同 太平通	東亞株式店	同 永樂町 丸五商會
同 本町	土岐賢一商店	仁川宮町
仁川本町	田中友吉商店	京城長橋町 金龍商會
京城本町	仁川支店	同 永樂町
同 旭町	高松商會	同 貫鐵洞
同 南大門通	中河原重吉	同 明治町
同	浦長商會	同 明治町
仁川宮町	同 仁川支店	同 明治町

安田幸吉 山崎鹿藏 近藤商會 古閑株式商店 有田長商店 坂倉株式商店 金應龍 川崎良太郎 白井友之助 錢屋株式店 松本卯市 和田友太郎

京日案內
▲申込後中途掲載中止は料金不返戻 六回以上の申込は特に割引の事

◎代診生入用 希望者は履歷書送付 月手當住食ノ外 拾圓以上五拾圓以內 平壤大和町 藤本醫院

▲露支語・夜學 四月六日開始講師露支日人 詳細は學校へ承合あれ 善隣商業學校

債權買受及貸物請求並に其他法律事項に關する一切の委任に應ず 明治學士 櫻井町二ノ五八 柳野外太郎

金融 日鮮人官吏教師會社員の方 御秘密信用金迅速取扱 御親談次第參上可致又は御來談乞 京城本町三ノ四六 質商 大和屋

毛皮なめし並に仕立 獸皮剝製標本調製鳥類手羽買入 京城本町二 電話長二〇六五番 商毛皮鳥毛貿易商 飯元商行

▼店員入用 京城本町 大和軒 電話四八九番

外務員 招聘 高級月收百五拾圓以上五六百圓 面談履歷書郵送

太平生命支部 黃金町二

女子事務雇員採用 希望者は至急履歷書提出あれ 朝鮮總督府會計課

牛乳配達夫募集 京城西大門外冷洞七六番 電話九三六番 東洋牧場

▲寫眞技師聘用 履歷書及修正見本送附あれ 京城旭町一丁目 電話一九八二番 西原寫眞館

店員ミ小僧 若干名募集 京城本町貳丁目一六 大和町二丁目 商店へ

▲鐵工入用▼ 高給仕上工旋盤工從業 前八時 分 十二時卅分休憩 午後六時終業 南大門外 中根商會

▲電話讓物あり 御希望の御方は電話 貳貳○參番へ

理化學用硝子器械試驗管 其他東京近藤製作所製 アトガス用耐熱瓶 京城分店 黃金町四丁目 十七番地 近藤清

年金恩給 長期低利日時 金御立替可致候 ▲京城永樂町 西本願寺 表門下角 江州屋本店

商業登記公告
商號 楊山農場、營業ノ種類 製造、農產物貿易、營業所 長湍郡津西面仙跡里五參四番地 支配人氏名住所 ……
右大正九年二月二十三日登記 京城地方法院 長湍出張所

一、杉丸太 壹萬參千七百六拾本 右購買ス詳細ハ貳月貳拾七日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ 大正九年二月二十六日 朝鮮總督府

購買公告
一、廻轉椅子外七拾四点 右來三月二日午前十一時入札ス希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ 京城學校組合

陸軍步兵少佐 櫻井忠温著 肉彈 二百三十版 定價壹圓貳拾錢 送料十一錢 世界的名著・青年無比の讀物 東京麴町三丁目 丁未出版社 振替

京城日報

英學生之友

會長 男爵 神田乃武先生
英語普及會編輯
面白くて役に立つ 模範的の英語雜誌
三月號出來
◎英文和譯のこなし方……佐川先生
▲ディビット生立記……國府田先生
▲妖怪物語……五味赫先生
▲新イソップ物語……相曾博先生
▲長物語……佐藤先生
英語普及會主催
受驗 英語講習會
佐川春水先生全部獨講
讀者優待券添付
◎諸專門學校入學志望者に……澁谷編輯主任
▲誤譯より正解へ……佐川先生
▲誤り易き和文英譯
▲掲示文―感嘆文
▲三月の日記文……山川先生
▲發音の話……岩崎先生
◎知覺動詞早わかり……伊藤與守先生
▲英語研究錦嚢……日吉先生
▲日英會話……堀暖大教授
▲英文法新講話……內山先生
◎和文英譯の組立方……神崎先生
▲時事英作文(住宅に關する文)
▲小學讀本の英譯……神崎先生
◎單語記憶の仕方……澁谷編輯主任
定價二十五錢郵税一錢
發賣元 東京神田 株式會社 三省堂 振替東京二一五五五
萬年ペン修理と販賣 京城本町 電話二五二 ウツボヤ書籍店

TRADE MARK

▼種類及適應症▲
ブルトーゼ――は 貧血病、營養不良、小兒發育不全、神經衰弱、病後、身神過勞、虛弱、衰弱、恢復者等に特效あり
アルセンブルトーゼ――は 神經諸病、頑强なる皮膚病、急性及慢性病の恢復期等に卓効あり
ヨードブルトーゼ――は 腺病、佝僂病、小兒の發育障害、貧血性黴毒諸病に卓効あり
キナブルトーゼ――は 食慾不振、虛弱なる小兒病後恢復期、營養不良、貧血、衰弱等に特效あり
グアヤコールブルトーゼ――は 呼吸器諸病、肺結核、痰涎、氣管支炎、喘息、百日咳、肺炎等に對し著しく可き効を奏す。

NAKATA'S BLUTOSE
A NEW IRON TONIC, NUTRITIOUS, INVIGORATING AND STIMULATING BLOOD PRODUCTION

正しき補血強壯增進劑
ブルトーゼ

增山醫學博士、阪井醫學博士、堀內ドクトル、郡菜ドクトル 推奬
東京帝國大學病院 各地帝國大學病院、各府縣立病院 各赤十字社病院、各公私立病院 御採用

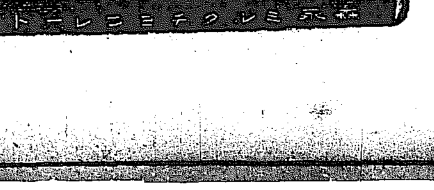
本劑は造血要素として人体肝臟中に含まるゝ鐵蛋白酸と同性同態の液劑にして能く吸收同化せられ然も絕對に有害作用を呈する事なくして造血機能を亢進し全身の狀態を大に改善し食慾を進め精力を旺盛にす故に本劑は諸疾患に於ける細胞機能及新陳代謝を亢進せしむる場合に偉効を奏す。

◎說明書 御申越次第 送呈◎
▼本劑は各地有名なる藥店に販賣す
各種共 醫家用大瓶 五百瓦入 小瓶 貳百五拾瓦入

發賣元
藤澤友吉商店
大阪市東區道修町二丁目
東京市日本橋區本町四丁目

梅……が笑へば
柳……が招く
兩ながらの嗜好品!!

煙草代用
森永ミルクキャラメル
森永ミルクチヨコレート



森永製菓株式會社

第四十二次帝國議會

貴族院豫算總會（二十五日）

戰時利得稅問答

貴族院豫算總會は二十五日午前十一時五分開會
一、大正八年度歲入歲出總豫算追加案（第二號）
一、大正八年度各特別會計歲入歲出豫算追加案（特第一號）
一、豫算外國庫の負擔となるべき契約を爲すを要するの件（追第一號）
に就き審議することに決し前田委員長より本案は分科會に移して審議決定しては如何と諮り是れに決したる後質問に入り

柳澤保惠伯 （一）外米管理（二）戰時利得稅に就て數字的質問を爲し政府は種々の機關を設け居るも中には有名無實のもの少からず是れを有効ならしむる考へ無きや

山本農相 外米及び戰時利得稅に關して答辯し尙ほ二三の問答あり次で

原首相 調査機關の無用なるものは廢したり尙三內閣に設けたるもの及び其の他各省に屬するものある是等は專門的のものなれば必要のものなりとて調査會の內容に就き詳細說明を爲し引續き柳澤伯と原首相及び高橋藏相との間に調査會及び剩餘金に關し問答あり次に

阪本釤之助氏 の質問に對し床次內相是れに答へ阪本氏更に陸軍糧秣費、流行性感冒等に就き質し

湯淺倉平氏 の質問に對し

神野大藏次官 大正八年度追加豫算案は尙一回位要求するやも知れずと答へ尙ほ湯淺氏と政府委員との間に問答あり十一時四十分散會（東京電報）

人耳を聳動せし普選案遂に破る

二十五日の最後委員會

衆議院議員選擧法中改正法律案委員會は前後七回に亘る質問應答の結果二十五日最後の運命を決せらるゝことゝなりたるを以て此日傍聽席は立錐の餘地なき迄に傍聽者詰めかけ豫算案の論議以上の活況を呈せり午前十一時松田委員長開會を宣し國民黨の關直彥及び憲政會の今井嘉幸兩氏より質問は本會議に於て述ぶべしと告げ次いで採決に入り先づ第一阪本金彌氏提出即ち實行會案の贊否を起立に問ひたるに贊成者今井嘉幸（實行）森本是一郎（新政）二名のみにて否決となり次いで古島一雄氏外六名提出即ち國民黨案の採決に入り贊成者關直彥、鈴木梅四郎、植原悅二郎三氏のみにて少數否決となり次いで武富時敏氏外一名提出即ち憲政會案に就て藤澤幾之輔氏より修正動議あり是れに對し國民黨の植原關兩氏より更らに修正補足の上贊成の意見を述べ政友會の

林毅陸氏 原案に依れば最初は選擧權擴張を要點として積極的に獨立生計者に與ふるものなりしに今日修正して消極的に是れを規定するに於ては提案の出發點即ち根本原則に變更を加へんとするものなるかと問ひ是れに對し

藤澤氏 吾々の提案は最初より納稅資格と獨立の生計とは全然別個の問題として提案せる者にて納稅制限を撤廢し獨立生計者に附與せんとするにありと述べ尙ほ兩氏の間に修正案第十一條獨立の生計の意義に就て質問應答を重ね高見之通廣岡宇一郎兩氏より第一條第五項及び第六項に就き藤澤氏と問答を爲し次いで

鳩山一郎氏 修正案第十一條第六項消極的獨立生計を營む者の內容に就て問ふ所あり夫より同問題に就て廣岡下岡兩氏の間に問答を重ね討論終結採決に入り第一に植原悅二郎氏の修正案は少數にて否決第二憲政會修正案も亦少數にて否決となりたり

三票の差にて否決

最後に憲政會の原案に就き起立に問ひたる結果憲政會の全部八名即ち安達謙藏、下岡忠治、藤澤幾之輔、齋藤隆夫、森田茂、降旗元太郎、關和知、野村嘉六諸氏國民黨の全部關直彥、植原悅二郎、鈴木梅四郎の諸氏新政會の森本是一郎氏にて出席委員總數二十七名中十五對十二即ち結局三票の差を以て憲政案も否決せられ正午散會せり（東京特電）

土耳古問題決定

……る決議をなせり（北京電報）

露國派兵證言

出征將卒行賞御沙汰

……に對し二十四日行賞の御沙汰ありたり（東京電報）

三派協調不成

……に決せり（東京特電）

上程當日の警戒

議院に至る通路遮斷か

普選案は前電の如く二十五日夜衆議院に於て遂に否決の運命に陷りたるが二十六日本會議上程の當日は否決に憤慨せる民衆が危險なる行動に出づべきやを慮り警視廳にては二十五日夜來全市に亘り代議士の指定旅館等を警戒し二十六日は場合に依りては議院に至る通路の交通を遮斷し萬一に備ふべしと（東京特電）

鐵道敷設可決

二十五日衆議院に於ける國府鐵道及び宮崎市鐵道敷設建議案委員會は全會一致にて原案を可決せり（東京特電）

兩代議士脫會

新政會所屬代議士山根京玉兩氏は二十五日午後衆議院事務局に對し正式に脫會屆を提出したり（東京特電）

英露講和談判

數個の重要問題解決

モーニング、ポスト紙コッペンハーゲン通信員の所報に曰く英國代表者オグラデー氏は露國過激派代表者リトヴヰノフ氏と講和談判を開始したるが談判は良好に進捗し數個の重要問題は既に解決を告げたりと（倫敦電報）

波露講和開始

波蘭羅國同樣の條約締結提出

ワルソー來電に曰く波蘭、對露國勞農政府間に正式講和談判開始せられ同時に波蘭は勞農政府に對し他の邊境諸國及び羅馬尼共同樣の平和條約を締結すべしとの條件を提出すり（ストツクホルム電報）

勞農聯國講和希望

勞農政府が聯合國と講和の希望あるは昨年クレリトピノーフが講和提議をなしたるに徵するも明かにして目下のコペンハーゲン（此の間電文不明）そは最も注目に値す（倫敦電報）

和蘭聯盟加入可決

和蘭下院は五對十九票を以て和蘭の國際聯盟加入を可決せり（海牙電報）

獨兵力減少通告

最高會議は十八日獨逸代理公使に對し獨逸の兵力を本年四月十日迄に廿萬人同七月十日迄に十萬人に減ぜざる可からざる旨通告せり斯く條約の修正を爲したるは講和條約批准遲延の結果なり（倫敦電報）

前獨帝陰謀防止

和蘭は獨逸前皇帝を和蘭以外に出す事には同意せざるべく彼の陰謀は自ら之を防止する手段を執る事を主張すべしと（海牙電報）

犯罪人審理開始

獨逸アルゲマイネツアイツング紙は檢查總長は既に戰爭犯罪人の審理を開始したる旨を報ぜり（伯林電報）

賠償會議長更迭

講和會議賠償委員會議長ジヨンナル氏は最近病氣の爲め辭職し前佛國大統領ポアンカレー氏佛國側委員として本月二十一日就任せり（巴里電報）

獨植民會頭薨去

獨逸植民協會々頭にして一千九百十年日本を訪問したるメツクレンブルヒのヨハン、アルブレヒト公は此程薨去せり（伯林電報）

大統領威嚇と聯國公表

倫敦に於て開議中の聯合國代表者は米國大統領の公文は正に講和條約を元老院より撤回すべき事を威嚇し且つ聯合國より脫退すべしと云へるものなりと公表せり（倫敦電報）

土國人君府停留通告

英國委員は土耳其政府に對し聯合國は土耳其人に君府に止まる事を許すに決したる旨通告す可く訓令されたり之れと同時に土耳其にしてアルメニア人を强迫する事を止めざれば此條約を變更し得可き事を警告するやう命ぜられたり（倫敦電報）

英軍ムラー兵擊破

公報に據れば英軍はソマリランド（亞弗利加東部の一地方佛英伊領に分る）に於けるムラーの兵を擊破しムラーは伊太利領に逃亡せり（倫敦電報）

大統領候補準備

米勞働聯合會委員會組織

米國勞働組合聯合會は本年十一月大統領選擧に際し勞働者の利權を無視するもの又は反對の候補者を排し眞に熱誠なる勞働黨員を選擧する爲め自由を愛する者の總てを動かすべくコンバース氏を委員長とし委員會を組織せり而して同委員會は陳述書を發表し議會は其の義務を怠り獨裁的政策を執れりとて勞働者の努力を蹂躪したることを猛烈に攻擊せり（紐育電報）

佛南部罷業蔓延

農民の同盟罷業南部佛國に於て蔓延しつゝあるが罷業者側には同地方を巡邏し居れり（巴里電報）

沿海州の行政權

ニコリスク革命本部にあり

沿海州の行政權は一面浦鹽臨時政府の掌中にあるもの如く傳へられ且つ外觀有の如くなるも實際に於ける狀態は寧ろニコリスク革命本部側にありて浦鹽の本部の如きは二市革命本部の指令を受け居れり（浦鹽電報）

過激派アルハンゲル奪取

莫斯科無線電信に據れば過激派はアルハンゲルを奪取し白露軍は同地を撤退し其軍隊の大部分は勞農軍に投ぜり（倫敦電報）

過激輸送力缺乏

破損車輛數里に亘りて拋棄

歐露過激派の最も困難としつゝあるは輸送力の缺乏にして現在の儘にて推移せんか千九百廿一年には健全なる車輛一臺も無きに至る可しと尙マントロト及び莫斯科附近には此等破損せる車輛數里に亘りて拋棄せられあり（倫敦電報）

赤衛軍チラスポル侵入

莫斯科よりの無線電信に據れば赤衛軍はチラスポルに侵入したり（倫敦電報）

ブ市取引拒絕實行

日本軍撤退迄我商店に對し

最近の情報に據ればブラゴエチエンスクに於ける職業組合聯合會勞働團體、官公署從業員全部は一致して日本軍の撤退迄は日本商店に對し取引拒絕同盟を行ふ事を三十日宣言し卅一日より實行したり（東京特電）

カ將軍投獄さる

カルムイコフ將軍はハバロフスクにて革命軍に捕はれ投獄せられたりと（哈爾賓電報）

黑龍江撤兵終了

漸次齊多方面に兵力集中

去る十七日黑龍江省より撤兵を宣言したる我駐屯軍は既に殆ど撤退を終り同時にブラゴエチエンスクに在留せし邦人も全部黑河に引揚げたるが更に我駐屯軍は既定の撤兵方針に基づき黑河及び交通聯絡の必要上後貝加爾州及びアルフチウヂンスク方面より漸次齊多方面に兵力を集中しつゝあり（東京特電）

セ將軍日本亡命

セミヨノフ將軍は豫て日本亡命の說ありしが前コルチヤック政府外相ツーキ氏と共に變裝して日本に向へりと（哈爾賓電報）

上海に秘密結社

革命黨露人近く活動

浦鹽假政府の內命を受けて上海に在留する露國人中革命黨の色彩を有する一團は今回租界內に一大秘密結社を組織し浦鹽假政府の內命を受け活動を開始せんとするの模樣あり（上海電報）

兩地商埠聲明

支那外交部は近く各國公使に對し天津漢口の前獨逸租界を自開商埠となすの聲明をなすべしと（北京電報）

岑氏借欵回答を求む

十九日附岑春煊より次の如き密電ありたり（一昨日の密約に就き北京政府は既に發表したりと云ふも日本大藏省の報告に依れば滿蒙支線鐵道借欵一億五千萬圓及製鐵借欵一億圓の契約調印終了せるに拘らず其の內容發表されず之に據れば其他に尙幾多の借欵契約あるを察し得べし之に對し回答を求む）と（北京電報）

英棉花相場騰貴

棉花小賣相場更に騰貴し戰爭前の二倍半に比較して今や十倍に上り政府は暴利を貪り居る者無きや否やを調査す可しと論議も一[illegible]騰貴せり（倫敦電報）

書記官敍勳銓衡

講和事務に從事したる佛伊其他聯合各國にては講和會議に列席事務に從事したる各國書記官に敍勳の交換ありたる趣きなるを以て我國にても聯合各國書記官に敍勳すべく目下外務省に於て詮衡中なるが近く御裁可を經て發表すべしと云ふ（東京特電）

勅選補缺如何

議會閉會迄其儘

貴族院の勅選議員補缺は十名以上なるが此の缺員を現內閣に依りて補任せらるゝ時は新勅選は總て政友會の別働隊たる公友俱樂部に入會す可きを以て同部の幹部は之が補缺任命を急ぐ可しと原首相に要請する所ありたるが首相は考ふる所ありて議會閉會迄補任せざる方針なりと（東京特電）

鐵道水電設立決定

資本金一億萬圓にて官民合同出資の鐵道水力電氣會社を設立する事に決定し之に必要なる法律案を本議會に提出すと（東京特電）

滿鐵增資善後

政府と折衝中

滿鐵增資問題は既電の如く朝鮮總督府が鮮鐵を政府出資として提供することを拒否したる爲め滿鐵側よりは滿鐵社債を政府にて買上げ國債と爲し是を政府出資と爲さん事を提議し目下大藏當局との間に折衝中なり（東京特電）

軍營設置大會

光州にて運動

……期成會組織され居りしが二十四日夜の學校に市民大會を開き『我市民は兵營設置に就き如何なる犧牲を拂ふも敢て辭せず』旨の決議文を可決する事に滿場一致にて可決し二十五日午後更に第二回陳情委員三名を京城に派遣したるが右委員は陸軍當局に本市民の決意ある所を縷々陳述し來る四月より朝鮮に派遣さるべき十二個大隊に就き光州に是非一個大隊以上を常置さるべく運動すべしと（光州特電）

學校取締方針

須藤京畿道第一部長談

目下は各學校の狀態は大體平靜に歸し生徒も眞面目に勉强して居るが猶、裏面には少數不逞の煽動もあらし又生徒の中にも不良分子が絕無いとは言へないから、是等の煽動脅迫に逢へば必ずしも

多少の動搖 なしとは限らない現に三月一日前後には學生が同盟休校をすると云ふやうな噂も聞く、之は單に風說に過ぎないとは思ふが萬一事實現はれた場合には當局は十分に取締る積りである、昨年來學校取締に關する當局の方針に就きて世間多少の議論も有つたやうに聞くが實は當局としては大體に於て生徒等の行動が他の脅迫又は煽動に依つて輕擧盲動したものと認めて情狀を酌量して寬容の方針を採り彼等をして可成自覺悔悟せしめむことを期し來つた又學校設立者に對しても右の意味を以て

寬容の方針 を採り取締に關する法規あるに拘らず一切不問に附せられた次第である然るに騷擾以來既に一年を經過し彼等に對し十分反省の期間を與へたと認めるから今後若し學校生徒中不都合の行動を爲すものの有る時に學校をして極力說諭を調査せしめ之に對し退學處分を命ぜしめるつもりである若し右の命令に對して誠意を以て調査又は處罰を爲さずと認むるやうな學校に對しては斷然其學校又は關係者の處分をするつもりである以上の趣旨を以て二十五日管內の中等以上の公私立學校長を召集し知事より

嚴重に申渡 があつた猶普通程度の學校に對しては府尹又は郡守より夫々嚴達せられた要するに學校取締に關しては當局は將來相當嚴重なる方針を以て之に望むつもりであるから各學校に於ては其意を諒して十分に注意せられたいものである

近海航路を主として

朝郵の經營方針變更

朝鮮に於る沿岸貿易の實權は殆ど朝鮮郵船の獨占する處なるが近時朝鮮の經濟的發展と共に物資の需給著しく增加し來りたる關係上從來沿岸航路を主として近海航路を從とする方針の下に經營せられ來りし朝鮮郵船の根本政策が漸時近海貿易の……りこの點頗る盛んならんとする傾向あり朝郵も重役並に總督府當局に於ても大體

此の大勢 に順應す可く夫々計畫の步を進め時恰も朝郵契約の更新期に際せるを以て總督府遞信局にては大正九年度より新航路の設定其他沿岸航路の變更等を加味せる新方針の下に豫算を計上し既に衆議院の通過したれば愈々貴族院の通過と共に茲に朝鮮郵船は從來の沿岸貿易主義より近海貿易主義に轉化し行くべし

石垣取締役談

朝郵取締役兼營業課長石垣孝治氏は曰く朝鮮郵船の新航路其他更新後の補助金額等に對しては當局にて發表する迄は明言し能はざる所なるも從來沿岸航路に重きを置きたるものが今後近海航路に重きを置くに至る可き事は朝鮮の財的實力の膨脹と共に內地との直接交涉は勿論北支那方面との連鎖を密接ならしめ進んでは沿海州方面にも航路を開拓せん希望なり本社が三月二十一日を以て拂込を完了し六月頃六百萬圓に增資を斷行せんとするも此大勢に順應すべき計畫の一端を語るものに外ならず、[illegible]きも一千噸級一隻六百噸級一隻の如きを註文し八、十月頃竣工すべく愈々新豫算の通過と共に面目を一新するに至る可きか

朝鮮軍豫算

東京　白蘇鐵

▲朝鮮師團の設置は鏈に政友會の反對ありたるに係はらず憲政會內閣によりて斷行されたが朝鮮師團の完成期繰上げは憲政會によりて反對されたるに係はらず政友會內閣によりて明年度より決行されんとす。吾人にとりて何等の感想なし政友會と言ひ憲政會と言ふ。吾人は唯吾等が朝鮮に於ける國防の問題を時に黨略の爲めに縱々に斷じ去るに就て不滿を表白するの己を得ざるのみ▲朝鮮師團の設置が當時最も緊切の措置たりし如く、朝鮮師團の完成期繰上げが目下の情勢に於て最も緊喫の急務なる事を立證す可き材料に就きては吾人決して其乏しきを憂へず。▲朝鮮の地勢と朝鮮の物資とは陸に下時四箇師團を養ひ得可しと稱す。吾人は帝國の將來の使命の奈邊に存し、帝國を構成する民族の福祉を擁護するの途の奈邊に存するかを知るが故に、朝鮮に於ける國軍の編制と配置とに就ては更に一轉進するの機會ある可きを信ず。而してまた其のことの寧ろ帝國の將來の運命のために幸福を齎すものなる可きを思ふが故に、吾人は彼の朝鮮所在の匪徒に備へんが爲めに、若くは北鮮國境に蠢動する匪賊に備へんがために多少の國軍を移配するが如きは抑も國軍建制の本義より見て末節のまた末節に屬するを信ぜんとす。而も之をしも尙許す可からずとするものあるに至りては果然として殆ど自失せざらんと欲するも能はず。▲幸ひに賢明なる貴族院は朝鮮師團完成期繰上げに關する豫算に就ては、透徹の見を藏し、好もしからざる記錄を其の院議に留めざる可し。奈何。（十八日）

旱害狀況奏上

昨年朝鮮西部に於る干害は相當甚なるものあり總督府は旱害救濟の爲め特に委員會を設け責任支出、八年度追加豫算及び九年度豫算に於て總計約五百萬圓の費用を投じて善後策を講じつゝあるが齋藤總督は更に右被害狀況に就き　陛下の上聞に達する爲詳細なる狀況を波多野宮內大臣宛報告する處ありたり

麥採種田成績

京畿道にては七年度以來各郡に經費の麥採種田を設けしめ改良種たる小麥はマンムート種、大麥はカリフオルニヤ種を耕作せしめ之によりて得たる種子を一般農民に交換附與し以て改良品種の普及を圖りつゝあるが八年に於る成績を聞くに經營面數二百廿九、採種田面積小麥四十一町、麥三十七町合計七十八町にして交換數量は大麥三百六十一石、小麥二百四十六石合計八百七石なりと

警察巡閱規則

二十六日總督府訓令を以て警察巡閱規則公布せられたるが右に依れば巡閱は道第三部長毎年一回以上之を行ひ警察官署及び警察官吏の配置及び勤務の成績、警察官吏の操行、生活狀態及び相互融和の狀況其他二十一項に就き巡閱を行ひ巡閱の際は警察管內の巡査に訓授及職務上必要なる質問を行はしめ而して巡閱終了後其の狀況を詳細に記載し意見を附して道知事に復命し道知事は更に之を朝鮮總督に報告するものなるが此の外巡閱執行に關する細則は道知事に於て規定することゝされたり

阿片煙値上請願

阿片煙製造業者は物價騰貴の爲め阿片煙値上を要求し陳情中なるが製造業代表者四名は地方より入城して總督府を訪問陳情を遂げたるが更に又近く同業者側にては此問題再燃し江原道寧越郡兩面所理事李在新は志と談の上代表者を入城せしめ總督府に請願するため目下協議中なりと

辭令（二十五日附）

總督府遞信副事務官　服部正一
依願免本官

新設會社

▲新義州酒造會社　同社は豫て自在丸貞治氏外八名より出願中の處二月二十四日附許可ありたり同社は本店を新義州府に置き資本金五十萬圓を以て酒類の製造販賣及び其の他の業務を營むものなりと▲南鮮蠶業會社　同社設立の件は豫て出願中の處二月二十四日附許可ありたり同社は本店を全南光州に置き資本金二十萬圓を以て蠶に必要なる蠶具の製造販賣及び其の他の業務を經營するものなりとは本店を全南光州に置き資本金二十萬圓を以て蠶種に必要なる蠶具の製造販賣及其の他の業務を經營するものなりと▲朝鮮圖書會社　同社設立の件は豫て出願中の處二月二十四日許可ありたり同社は本店を京城府に置き資本金五十萬圓を以て各種圖書の編輯出版販賣及び其の他の業務を經營するものなり

重要電報　欄外にあり

人事消息

▲松野鶴平氏（大連取引所理事）二十五日夜大連より入城巴城館へ
▲香椎源太郎氏（釜山瓦電會社長）株主總會出席の爲め廿六日釜山より船にて東上
▲伊藤英夫氏（神戶伊藤商事株式會社々長）二十六日朝退城
▲古宇田晶氏（鮮南銀行支店長）二十五日朝退城
▲久米猪一氏（陸軍兵器本廠長）二十五日入城天眞樓へ
▲河井朝雄氏（大邱朝鮮民報社長）同上
▲松永外事課長　東上中の處二十五日夜釜山着二十七日朝歸任の筈
▲渡部俊吉氏（鮮銀總裁）八日東京出發歸任の豫定
▲中川德之助氏（鎭海灣要塞司令部附工兵大尉）工兵第二十大隊長に敍し瑞寶章を授けらる
▲結城七九聯隊副官　今回副官三郎氏（鮮銀副總裁）同上
▲磯永又雄氏（釜山運輸部附）北鮮地方に出張の途二十五日夜來城
▲永富一也氏（師團軍醫）二十六日發朝滿洲に出張
▲韓相龍氏（漢城銀行專務）日南大門驛發列車にて大邱へ
▲工藤武城氏（京城婦人病院長）月中旬より內地見學の爲め旅行中一月下旬歸城せしが突如重患に襲はれ一時危篤なりしも幸に回復し爾來靜養中なりしが來る三月一日より從前の如く病院に往診する由
▲久水三郎氏　二十五日出帆の昌德丸にて神戶に向ふ（釜山特電）
▲河內山財務局長　東上中の所東京麻布簞笥町自宅に引籠中なりしが肺炎を起せる模樣なるより日赤十字病院に入院治療中なる旨共協に報知ありたり

すゞ塵

▲世間には物價騰貴と社會的不安とを必然的因果關係と觀る者もあるやうだが是は間違つてる▲物價騰貴は生活難の原因となるには相違無いが今日世界を通じて勞働問題に苦しんでるのは決して勞働階級が生活に苦しむためではなく他に大なる原因がある▲英吉利や北米合衆國の勞働者は皆な贅澤であつて彼等の求むる所は物質よりもより高く働いて多くの賃金を得たいと云ふので無く寧ろ少くしたい、生產を少くして消費を多くしたいと云ふのだ▲更に適切に云へば此戰爭を成金となつた勢に乘じて一躍して資本制度を排し政治組織を改めて勞働者階級の天下と爲やうと云ふ運動をしてるのだ▲乃ち物價問題と社會問題と勞働問題とは全く別個の物として考へなければならぬ▲これを解決する事は出來ない▲物價問題では政府が衆兩院共に國民に代つて政府に肉薄してるが何うも是ればかりは容易に眼が付きさうにも見ねない

京城日報

某重大事件

憲政會の處措果して如何

外交上に關する某重大事件なるもの近來頻りに喧傳せらる。此の事件の眞相は今公言すべき限りにあらずと雖も、既に原首相より貴族院議員に向つて諒解を求むる所あり。又其の當事者たる外務次官以下を懲戒委員の審査に附することゝなりたりといひ、事の尋常一樣にあらざるを示して餘りありといふべし。

思ふに這箇の事件たる、其の取扱ひの如何に依りては、國際關係に影響すること少からざるを以て政府も議會も共に慎重の態度を以て、國家の不利を速かざるの程度に於て、之が解決を努むべきは論なきことなるが、此際特に注目すべきは在野黨たる憲政會の行動なりとす。

憲政會總裁加藤子は、帝國有數の外交家として、自他共に許す所の人物ほどありて、かゝる問題を以て政爭の具に供するを非とし、極力其の黨員を鎭撫しつゝありとのことなるが、黨員多數の強硬意見は[illegible]に反對し、以爲らく本件は國內問題と異なり、帝國の將來に渉る國際上の重要案件なるを以て、外務省の一官吏の辭職、乃至貴衆兩院に於ける政府當局の陳謝にて始末のつくべき筋合のものにあらず、或方面にては本件を其まゝソッと放置し、有無の間に事を濟まさんとの意向ある由なるも、事の眞相は既に諸外國に漏洩せられ、公然の問題となりたる以上は、國際關係上、此際責任ある措置に出づるにあらざれば、帝國は遂に孤立の狀態に陷り、永く禍を貽すに至るべしと云々と。而して其の執らんと欲する手段は、いふまでもなく目下修正中の政府不信任案の一部に此の意味を挿入するに在ることは、彼等の口吻に依りて明白なる所なりとす。此の強硬意見に對して、加藤總裁並に幹部の態度が幾何の効果を現はすべきか、蓋し今後の觀物たらずばあらず。

此の問題たる既に豫算總會の質問にも上り、政府の失態、少くとも監督不行屆の責は辭すべからざる所なるも、事件の性質より見るときは、議會の討議に値するものにあらず。憲政會に於ける一部強硬派の意見の如き議論としては一理なきにあらずと雖も、要するに黨派感情を基とし、奇貨置くべしとして本件を利用せんとするの譏を免れ難し。さはいへ政府も既に自ら失態を認むる以上は、其の貴族院に對すると同樣、非公式に各派の諒解を求むるの必要あるべく或は本會議に於いて秘密會を要求し、其の眞相を發表し、超黨派的に理解を得るの方法なかるべからず。政黨者流が政權爭奪に汲々たるは、吾人強ち之を非とせず。然れども國家を犠牲として黨利黨略に供するが如きは、吾人の斷じて忍ぶ能はざる所なり。此點に於ては、さすがに加藤總裁の見は偉なりといはざるべからず。之に對しても政府も亦赤心を披瀝し、善後の策に當らざるべからず。事の成行きとして其一角に龜裂を生ずるが如きことあるも、そは實に止むを得ざる所なり。吾人謹ふ刮目して其結果の如何を見む。

[illegible]各國共に一大團體を樹立し一日も速かに其目的を達せんと焦慮し[illegible]噸の減少は一日も速かに戰前の優越なる地歩を恢復して英國々[illegible]共に平時は輸出貿易の[illegible]

[illegible]噸數を

自國船舶にて運ぶ[illegible]人は全部自國船舶にて運搬すべく二百五十萬噸の船舶を所有せ[illegible]要すべき船舶[illegible]本邦なれば戰時中と雖も海外貿易の維持に就て鑑みれば少くも[illegible]

本邦の

[illegible]すべく五百萬噸の船舶所有を目標とするは差當つての急務なり[illegible]る第三位を維持するの困難なるやも計られざるも先づ第一期の最少限度なる五百萬噸の海運建[illegible]ざるは勿論なり海運業者の奮起と覺醒は差し當りて汽船會社の合同に依り資本の充實と國際抗爭[illegible]

自餘の

[illegible]と假定して不變の建造資金に過ぎざれば商船東洋兩汽船以下汽船會社資力に[illegible]汽船會社に及ばざる現時の狀態にあつては今後我が海運の發展は國際航路の助長即ち世界[illegible]合同に依つて資力を充實し以て國際航路發展の素地を作り國家も亦之が發展上保護奬勵を行ふ[illegible]

大統領公文反感

アドリアチック問題

羅馬來電に曰くアドリアチック問題に關する米國大統領の公文は憤慨の情を喚起し或新聞紙の如きは佛英兩國に對し感謝の意を表せり尚ツリビユナ新聞は自由なる歐洲が腦病人の專制を認容するや否やと詰問せり（倫敦電報）

ユーゴースラブ通牒支持

英首相對米大統領回答

エコードパリ新聞倫敦通信員所報に曰く米國大統領に對する英首相の回答はユーゴースラヴに對する最後通牒を支持しユーゴースラヴは巴里の妥協案を容るゝか倫敦協定案を認めざる可らずと做せり（倫敦電報）

兩海峽國際管理

倫敦に於て開會中の講和會議はダーダネルス海峽及びボスフオラス海峽を國際管理に附する事に決定せり（倫敦電報）

倫敦會議繼續

ルタン紙倫敦通信に曰く倫敦會議の開會期は未決問題多き爲め三月中も繼續の見込みなりと英首相は語れり（倫敦電報）

英本年度補助額

藏相チャムバレン氏は十七日英國下院に於て演說して曰く本年度に於ける政府の補助は諸鐵道に對し五千萬乃至六千萬磅石炭に對し三千二百五十萬磅、麵麭に對し五千六百五十萬磅に達せりと（倫敦電報）

ポ氏ヴェルダン行中止

巴里來電に曰く佛國前大統領ポアンカレー氏はインフルエンザに罹りヴェルダンに赴くことを中止し巴里歸還の途に就きたり（倫敦電報）

小露獨立共和國

ヘルシングフォールス來電に曰く露國側は小露西亞の一部に獨立共和國樹立を宣布したるが結局同地を占領して大統領を選擧す可しと（倫敦電報）

日本船漢堡到著

日本汽船長福丸は米國石炭八千二百噸を積みて漢堡に到著し其一部は伯林に向け積み替へられたり（伯林電報）

軍事教練原則協贊

米國下院陸軍々事委員會は九票對十一票を以て國家從來の政策として一般的軍事教練の原則に協贊せり（華盛頓電報）

福州交渉容易

福州問題の調査を了りて歸京せし支那委員王氏の談に曰く福州に於ては日本委員と極めて公平なる調査を爲し交渉の端緒を得たり恐らく簡單なる手續を以て解決するを得可きが正式の交渉を開かざる以前に詳細を發表するを得ざれど本交渉の前途困難ならざる事だけは斷言するを得べし（北京電報）

支那航運創設

支那航運會社漢堡に於て創設されたるが資本金は百二十五萬馬克なり漢堡勸業銀行重役ベンディクセン及び實業家デイドリッヒゼンは同會社重役となれり（伯林電報）

普選年齡調査

內務省が普通選擧の爲め參考として調査したる所に據れば大正七年末の二十歲以上男子千六百三十萬千八十三名廿五歲以上千三百八十四萬八千百八十名なりと（東京特電）

聯合青年團發會式

東京市にては來る四月三日の神武天皇祭を期し東京市聯合青年團發會式を舉行することに決せり（東京特電）

辯護士革新黨起訴さる

去る二十一日上野公園にて開催されたる立憲少壯辯護士革新黨の普選促進演說會に於ける決議文中不穩の項ありたる爲め治安妨害として二十四日起訴されたり（東京特電）

朝鮮生肉浦鹽輸出難緩和乎

近來朝鮮より浦鹽に輸出する朝鮮生肉の漸次多きを加へつゝあり之等は主として元山淸津城津よりするものなるが其の輸出に方り露國の法規に從へば鮮肉は屠殺の際直ちに露國獸醫の檢閱を受くべき筈なるも從來は斯る正規の手續きを爲す能はず加ふるに軍隊及び官廳の用品のみにして僞りて輸出者は常に浦鹽に於いて種々なる困難に遭逢し損害を蒙ること尠からざりき然るに這般浦鹽に成立せる官廳は鮮肉の輸入を觀迎すると同時に十分なる便宜を與ふべく去十五日淸津駐剳露國領事宛左の電報を寄せ來れりと云へば今後鮮肉の輸出に際し叙上困難より生ずる損害を緩和すること鮮少ならざるべし（淸津）

浦鹽斯德に輸入する鮮肉は屠殺地に於いて獸醫の檢證せる場合に於いてのみ許可せらるへきことを鮮肉輸出者に通告

屑屋の籠

隈汀生

官吏の民衆化、

余は切に朝鮮に於ける官吏の更に一層民衆化（デモクラタイズ）せんことを望む者である。現總督の新政宣言以來、成程官吏の帶劍は廢せられた、制服や制帽も亦背廣と中折帽とに改ッた。されど官吏其の人の精神は如何、擧動は如何、其の人民に接する態度は如何。勿論余は現在の官吏中に親切謙遜、如何にも尊敬すべき幾多の人物あることを認む、殊に現總督の人格に至りては、所謂天下の一品にして、其の渥溫玉の如き美德が、自ら人を致すの引力あることを知ッた。されば此の平民的良總督を戴ける一般官吏にして、若し能く時勢の日々に民衆化しつゝあることに氣づき、官吏は人民の公僕にして、決して特權階級にあらざること、又職業には元來貴賤の別なく、忠實に己の職分を盡す人其の人が、最も尊貴なる所以を解して、親切に均等に汎く衆を愛するの心を以て人民に對せば、所謂一視同仁の上意能く下に達して、人心之に心服し自ら威張らずとも、遂に尊敬を得るに至るは余の保證する所である。

同源發行に就て

京城日報社の加藤君、近頃學術雜誌『同源』を發行せらる、其趣旨は專ら日鮮民族の其祖先を同じうすることを學術上より研究し證明して、以て日鮮人の融和を圖るに在りと云ふ、其目的たる固より善し、余は同君の熱心と眞面目なることに敬意を表する者である。然れども余は疑ふ、斯の如き迂遠、且つ學究的辯明の力が、能く現代に生ける鮮人、殊に新進青年の思想を支配するに足るべきや否やを。余は常に朝鮮の青年に接する者、之れに日本史を講じ、又西洋最近世史をも授けつゝあるが、今より幾千年の大昔に於ける日鮮往來の事蹟を擧げ、又人種言語等の上より其關係の親密なることを說くよりも、寧ろ現代世界の大勢が、朝鮮の日本を離れて獨立するを許さざること、日鮮人相依り相助けて『合邦』の實績を擧ぐることが、相互に最も利益あることを說明するの更に一層效果多かるべきを信ずる者である。利害相一致すれば、他人も猶ほ親戚の如く、相反すれば兄弟互に鬩ぐ、鬩ぐは我等が日常世間に見る所である。

妻となりて

布施生譯

（三十）

柏木の方に向つて活潑に足を運ぶ途次、襟子は大友未亡人を捨て、盛田夫人に就くのは出來そうなものと心中に思ひ廻らした『あんな奧樣には私のやうな人間が丁度お誂へ向きなんだもの、でも如何して御懇意にならうかしら』色々な空想を描いてゐる中に何時か柏木へ來て盛田の門の前に出てしまつた、盛田の廣大な邸は高塀殿堂に取廻して處々に門があり塗料の香りも新しく光つてみえた、一箇所だけは高壁が切れて生垣になつてゐたが丁度襟子が其處を通懸つた時であつた思ひ懸けなく耳許で呼止める聲がした、吃驚して立留まつたまゝ暫時はきよろ〳〵四邊を見廻したが氣がつくと生垣の枝の繁りからちらりと顏を見せて立つてゐる若い女がある、女はきまり惡さうに『ごめんなさい、濟みませんが、濟みませんが一寸お願ひ致したい事がございまして』襟子が何と答へる暇もないうちに女は口早に續けて『何は此手紙なんでございますがね、お途次に之を出して下さいませんでしやうか、生憎切手がございませんので恐れ入りますが之でお買下さいまし、大切な手紙でございますが自分では一寸出かねる理由がございまして』と言ひながら生垣の透間から手紙と三錢銅貨とをそつと出した。『ようございますとも、切手も買つて貼りますわ』襟子は氣輕に手紙を受取つたが不圖名宛を見ると吃驚した。宛名の主は外でもない鎌階侯爵ではないか、はてなと首を傾ける心も知らず女は安心したやうに、『難有うございます、ほんとに御親切に甘へまして濟みません』『いゝえどう致しまして、そんな大層な事ぢや無いのでございますもの』言つて頭を擧げた時は女はもう引込んでゐた。透さず生垣の間から覗いたが姿も早見えない、襟子は自問自答して『變だわ、今のは一體誰だらう、何だか奧樣と一處に馬車に乘つて出歩行くのは其女なのかしら』考へれば考へる程考へかねる理由ばかりで第一盛田の邸なら召使も相應にありそうなものだのに郵便を出す位の人手すら不足なのだらうか『變だわ、どう考へても變だわ、それに侯爵宛の手紙を人もあらうに私が託かるなんて』何でも普通事ではないと悟つた襟子は宅まで歸る途次何か之を種にする手段はないものかと樣々思ひ廻らしたが俄に思ひ付いたことがあつた『うまい』と此の手紙は投函ないで預かつて置きませう、そして明日伯母樣にはお友達の宅へ行くと言ひ拵つて倫敦へ——そら〳〵出來るだけ早起して出懸けるんだね——そして之を直接侯爵にお渡しする、そうすれば外の事は兎に角侯爵とお顏馴染位になれるだらう、それが又何かの傳手にならないとも限らないのだもの』襟子は晚仕事をしながらも襟子はどう考へても之は普通の手紙ではない、持つていつてあげたら侯爵は屹度深く自分を德とするに相違ないと思ひ廻らした。

懸賞川柳

劍花坊選

○牛。

大邱　不知坊
雞林の牛の步みをまだるがり
評、今一步。

○　木浦　笠坊
諸國から牽き來たのを神戶牛
評、何かの譬喩にも出來さうな句。

○　鎭南浦　可眠
小荷駄牛忘れた頃に糞を打ち
小荷駄牛閑々として長煙管
評、小荷駄牛をいたゞく。
兵隊にさられて肉の味を知り

懸賞川柳募集

『看板』『白』『美人』

締切三月十二日限り

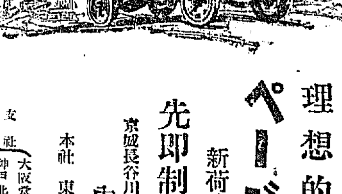
一等或は天の句に賞金一圓を呈す

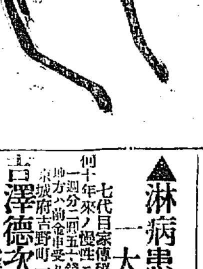
赤玉ポートワイン

七博士推奬の
美味滋養
葡萄酒

此の如き
貧血の人
虚弱の人
神經衰弱の人
食慾不振の人
胃腸病の人
精力衰退の人
産前産後の人
ヒステリーの人
憂鬱に惱む人
營養不足の人
飲む可し

鎭靜催眠劑
神經衰弱、不眠症特效
カルモチン
本劑は腦脊髓神經病專門東京山田病院長醫學博士山田鐵藏先生、醫學博士佐藤四郎先生東京醫科大學醫學士佐藤惇一先生外多數の臨床實驗に依り、神經衰弱、ヒステリー、神經性不眠に全然副作用を示さずして效果卓越なる藥劑たるを認承せらる。
本劑は普通藥に屬す（說明書郵呈）
粉末二十五瓦入、十瓦入、錠劑十五個入、五拾個入として全國知名藥店に販賣す
發賣元　大阪道修町　武田長兵衞商店
電話本局二二四、二二一五、二八八六、三二四四　振替口座大阪二六二番


大に期待せられたる理想的の運搬車
ページ貨物車
新荷續々到着
先即制人　第一の使用者は第一の成功者也
京城長谷川町一一六　內外興業株式會社自動車部
本社　東京　電話本局（四）二二七、二〇一八　二二八、三一五二　二一九、四八四六
支社　大阪堂島中一丁目　電北四八一
出張所　神戶北長狹通四丁目　電三宮一五二一　門司東本町一丁目　電一九八三　京城長谷川町一二　電一五四〇　大連大山通十一　電六二三一

何を思ひ迷ひ給ふや
世に斯くの如き良藥あるに
百毒下し

本舖伊勢　加藤翠松堂

改訂　蒸汽機關
東京帝國大學教授　工學博士　內丸最一郎氏著
▲熱機關　第二（最新十二版）
紙數四百九十餘頁　圖版三百餘種　正價金五圓　郵稅金貳拾七錢
現時大汽船、大機關に專ら用ひらるゝは蒸汽タービンなれ共小馬力の動力發生又は往復運動を必要とする動力には蒸汽機關の經濟、輕便なるが利とし其用途は徒らに廣からんとす。茲に於てか著者は時代の要求に鑑み本書を改訂し新し最近の新知識を悉く網羅せしむると共に前版に於ける遺漏を追補したれは本機の運用は極めて切實に完全なる說明を享くるを得べく學者及一般當事者の歡喜盡し思ふ可き也
東京市日本橋　大阪心齋橋筋　京都三條通　福岡上西町　仙臺國分町
丸善株式會社

油、脂肪、金屬、硝子、磁器、磨洗淨用
蝶印手洗クリーム發賣　各石鹼製造元
生田組石鹼部　京城元町一丁目　電話龍山八一二六番

▲淋病患者の一大福音
何十年來ノ慢性ニテモ一週全治　七代目家傳秘法淋丹　一週分二円五十錢　地方ハ前金申受ク　鮮內送料廿錢
京城府吉野町一ノ九二番地　吉澤德次郎商店　電話長一五三　振替京城七三八六番

語學生募集
英語科　鮮語科　三月一日より開始
新學期初步より及各級補缺編入　新學期讀文より
每週月、火、水、木、金、後七時教授す
京城基督教青年會語學校　太平通一、京城日報向　電話一五八六

天下一品
增本酒店　仁川本町三丁目　電話九〇一

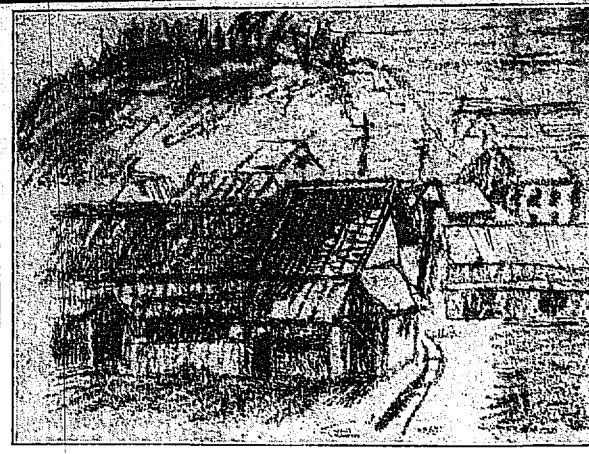
最新刊
▲家付女房　一、九八
▲燃える襦袢　岩野泡鳴　一、八五
▲教哲學　岡田播陽　二、四二
▲大犯罪人の研究　小田　一、六三
▲或職工の手記　宮地嘉六　一、九〇
▲新案手紙辭典　一、七〇
▲處女のために　澤田順次郎　一、三〇
▲多くされて高くうれる風味のよい果實栽培法　一、八〇
▲民衆藝術選　一、四〇
京城本町一丁目　大阪屋號

りん病
困る方切手三錢送れ多年の慢性も自宅で秘密に治す妙藥を人助けに無代お教へ致し升
名古屋南かじや町　武藤亀吉

模範　全鷄
李王職御用　鐵道病院御用
獸醫肥塚正太場主　東亞牧場（電話五二番）

夫山本村太郎儀豫テ病氣ノ處養生相叶ハズ廿四日午後五時永眠致シ候間此段生前辱知諸君ニ謹告仕リ候
追テ葬儀ハ來ル廿九日午後三時自宅出棺若草町西本願寺ニ於テ相營ニ可申候
二月二十五日
妻　山本きく

龍山にて 寺田永生筆



家庭と社會

目覺めたる新婦人の叫び

治警第五條撤廢の宣傳 大半を婦人で埋めた

治安警察法第五條の修正並に花柳病男子結婚の制限の二案を提げて議會に請願運動中の婦人協會は飽迄其の

目的を貫徹 させん爲去廿一日午後一時から青年會館に第一回講演會を開いて大宣傳を試みた當日の聽衆は約五百而も其の半數が女學生や婦人で占められて居たのは目覺めたる婦人の向上進歩の上に喜ばしく感ぜられた市川房枝女史開會の辭に次で新婦人協會の

設立主旨と 請願運動の經過を述べて『世界の大改造に若い婦人が加はらなければ新社會に於ても從來と同じ缺陷を生ずるでありませう故に婦人は男子と共同して出來得る限りを盡さなければなりません』と婦人の參政權に關して「其等が治警第五條解禁を請願しますのは政治其ものに對して

參政權を要求 するのではありません婦人として婦人の使命を全うする爲に此の權利を要求するのであります」と次に大庭柯公氏は『三千萬と六千萬』と云ふ題下に『治警第五條の修正案は第十七條撤廢案と共に重要問題で婦人問題の基調第一歩の關門と見るべき者であるから

官民男女 諸共に努力して之が撤廢に盡すべきである今日の政治が民衆的意識を含んだ文化事業なる以上婦人が政治に參與する權利を得るのは文化的婦人の世界を造る第一歩と見ることが出來やう今日迄は舊來の習慣に捉はれて政治から婦人を遠ざけて居たが將來は此政治を誤れる見解を打破して婦人の

文化的社會 を打立つる第一歩たる婦人參政の自由を與へなければならぬ』と論斷し山田わか子女史は『家庭の總理大臣』とも云ふ可き母親は其の國家たる家庭を治むるには政治的知識が必要である婦人が家庭擁護の爲に政治に干係する事によつて

國家を強固 ならしむる事が出來るのである即ち家庭擁護の爲めより良き國民を作りさんが爲め婦人は參政權を要求すべきである』と決論を下した次に遠藤清子女史の『治安警察法第五條解禁請願の同願』演説があり植原悅二郎大山郁夫黒須龍太郎三氏の演説があつて午後五時散會した(東京)

朝鮮書講家 守巖仙史 福岡工博にて席上揮毫

朝鮮書畫家守巖金仙史(號守巖金有鐸)は近く鮮人女流家竹西女史成仁淑、香史田春香女史等を伴れて內地に赴き福岡工業博覽會朝鮮館の一部に於て席上揮毫を爲し一般の需めに應ずる答であるが今回本社で募集中の國境方面守備兵、憲兵、警察官等への慰問袋に對し書畫大小六十幅を寄せ慰問品の一部に加へられたき旨申出があつた仙史は最も竹葉の畫に長じて居るさうだが此の寄贈は慰問品中の一枚である

守巖仙史の繪(記事參照)

連絡船上陸客

…子、高山徹、益田正一、木平つね、同道子、同敏平、秋月きよめ、清水一太、原田次郎、藤井…

氣象觀況

廿六日 曇然して尚時は各地とも温暖にして晴曇相半す可し

天氣豫報

曇後晴

遁入露艦 運送船となる 武器彈藥は他艦に移す

遁入露艦ヤクーツク號は運送船として從事する事となり大砲其他の武器彈藥はアリヨール號に移さるゝたり(東京特電)

長崎縣廳燒く 食堂より發火 損害約二萬圓

二十四日午前零時半長崎縣廳內食堂より發火し林業課敎育課及び應接所の屋根を燒きたり損害二萬圓(長崎電報)

時價百萬圓の 荷衣島 十九萬圓で爭合ふ 近頃の珍訴訟

島取縣東伯郡花見村大字長和田神波信藏は乾、中井、鈴木の三辯護士を代理人として大阪市東區農人町徳田洋行主徳田彌七を相手取り朝鮮全羅南道務安郡荷衣島に關する賣買契約履行の訴へを大阪地方裁判所に提起したれば被告側にては田中(健)辯護士を代理人として之に應訴し二十四日第一回口頭辯論ありたり右荷衣島は朝鮮全羅南道木浦の南の

群島中に 介在せる島嶼にして田畑千五百町歩餘を有し曾て大阪市西區長堀百萬長者右近權右衛門の所有なりしが大正八年九月十四日原告神波が代金十九萬圓にて該土地を上一切の建物及び田畑小作人に對する權利を右近より買受る契約をなし手附金として二萬圓を手渡せり然るに其後に至り神波は殘金十七萬圓の調達に窮し被告徳田彌七に事情を打明けたれば徳田は其の

十七萬圓 を右近に支拂ひ神波に代りて右物件を買ひ取り爾後六十日以內に前記十七萬圓を持來らば再び戻す事と神波に約せり然るに其期限たる十二月十日に至り神波は右金額を携へて德田の許に至りたるも徳田が應ぜざるより本訴に及べる次第なりと而して

該荷衣島 は其後朝鮮に於ける土地熱の旺勢と共に目下百萬圓の相場を立てられ居れば原被兩告共血眼の有樣也(大阪)

鮮人の 僞造詐欺 京城へ逃げ込み逮捕さる

忠南大田郡杞城面五里洞三八〇朴源大(三〇)は昨年陰曆十一月十日頃大田郡杞城面新安里五一六閔庭鎬が所有地畓六千四坪を賣却せんとするを聞き込み之れを騙取せんと企て本年一月九日頃大田郡春日町ニノ一印章業柳興鎬に依賴して閔の印章を僞造し同時に代書業白南植に依賴して閔の委任狀土地賣買契約書二通を僞造したる上該僞造書類を提示し…周旋により一月十三日大田郡春日町吳元相に對し六千圓に該土地賣却契約を了し保證金三千六百圓を受取騙取後京城に逃走したるも同月二十三日本町署に檢擧されしが二十五日文書僞造行使詐欺罪にて檢事局に送らる

流行界 女の羽織と袴と髮飾

羽織は昨今は片側物より丸帯が流行で禮式用としては何と云つても縮緬式な白系統が最も多く色々の變つた模樣がありますが値段は種類に依りますが一寸見られる處は先づ百四五十圓止まりが一番多く出ます、次は刺繡の全盛で黒地に好む圖案を施して思ふ樣にあらはしたのが大變に用ゐられ値段は二百圓から三百四五十圓迄

◇古代更紗も非常に◇

◇流行で種々な模樣◇

と色合が出來て訪問着用として最も適して居ります、値段も割合ひに安く八十五圓から百四五十圓であります、髮飾は衣服の樣に年毎の變化はありませんが殊に上等の品になると四五年前の形が依然として其儘で…て進化するのは中產階級向きの多い髮飾りには御承知の如く

◇日本髮用と束髮用◇

◇二種ありまして◇

秋から冬にかけては一般に日本髮が喜ばれ春先から夏にかけては何うしても手輕な簡單な束髮が結ばれます、今の處では重に日本髮用の髮飾が流行の樣ですから申しますと櫛にも簪にも總て珊瑚と彫刻したものが喜ばれて居ります最も値段の高いものとしては

◇內鑑甲製に古渡り◇

◇珊瑚を加工したもの◇

のが七八十圓から二百圓位で鼈甲に加工したものが稍値段が下ります(つゞく)

滿鐵子寶倶樂部

滿鐵京管局にては滿鐵兒童の爲め子寶倶樂部を新設し時々お伽噺其他遊戲會を催すべし目下赤井講演部長計畫中なるが多分發會式は學年試驗終了を待つて擧行さるべしと

效果のあるヂアテルミー (上) △△生

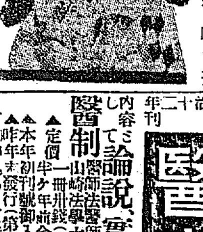
京城日報の代理部で販賣する熱療法の實地治療を開始したとのことをきいたのは昨年末の事であつた。流感が全快して後誘性の神經痛や胃腸等を癒して貰つた者は大分あるが私は未だ見た事もないので一度は見て置きたいと或日の暮方ブラリと同社樓上の治療所を訪れた、唯見る大廣間の一隅に大きな長方形の機械が据付け在つて其表中部の四箇所の金屬板から恐ろしい火花が飛散つて居る未だ治療をして居るのだなと先づ其の熱心に驚かされる。私が胴を通じると X光線や電熱療法を傳へる爲めに態々東京から喚されて來た主任の長沢氏が微笑を浮べて親切に種々の話をされた『隨分醜い難病が不思議な樣に全快して居る實例が幾何もあります(一ヶ月餘の間にも澤山在りますが近々の內に今一寸參ります、今の內は患者が多いと二時間も待たせるので氣の毒ですから自ら…面白い事がありますが昨日も本町の萬年筆やの主人が見えて機械の價額や使用法を熱心に聞いて居られ實は私の店員が三四日前に此所へ御願したのですが、其れが昨日店の方から癒つた癒つたと云つて飛んで來たので皆が喫驚したのですが私も此位覿面に利く物なら是非一つ治療所を設けてやつて見たいと熱心に言はれるのです、是は兩足のレウマチスで跛を引き來られて居たのが一度治療した儘に成つて居た人の事だつたので自分乍ら馬鹿かと思つた位です』と聊か得意の樣子。

2次會

新券仙樂の常連は情い人が二人もあつたのに怎うした拍子か何方もフイにして了つたので此頃では大分悲觀して居る▲『おたし、最う男は大嫌ひ』『ナンカさるのも可厭よ』男嫌ひなやうな事を言つてるが何時まで續く事やら▲新券紅家の銘子はよく客に連れられて芝居や活動へ出かけるが其の新鮮さの方は皆よく見て居るない

寫眞繪入の珍書
●御家流彥著 ぬれ鳥 雛草紙 雪月花戀の踏分 結び庭子手染の紫 新入願る美本 ●四六版三冊合

江戸時代人情本の大家爲永春水が花のお江戸の妙趣を描いた…



東京神田區北神保町 あづま刊行會 振替東京三三五二〇番

女子齒科醫學生募集 ●四月新學期 寄宿設置(規則要郵券二錢)
私立東京女子齒科醫學校 東京市神田區北神保町參番地(電話神田二一〇〇番)

總ゴム靴 紳士向實用
●九文 ●九文半 金五圓 ●拾文 ●拾文半 ●拾壹文 金五圓五拾錢
地方送代金引換小包料金壹足金參拾八錢御注文の節は前金壹圓御送付被下度
京城南大門通五丁目 輝松商會 電話二四〇二番

明治十二年創刊 每月二回發行 內容六十四頁
醫事新聞
內容 論說、實驗、講演、臨床指針、學會、醫制、抄錄、雜報あり
▲定價 一冊廿錢(郵稅一錢)三ヶ月分前金壹圓五十錢 一ヶ年前金六圓八十錢
▲本年初刊號御入用の方は郵券卅錢御送致の事
▲昨年末發行(第一千廿六號)總目次付
▲御申込あらば無代送呈す
發行所 醫事新聞社
▲二月十日號には近藤乾郎博士の流感に對する治療法を登載す

海陸物產 委託賣買 貿易業 (東) 東洋商會
朝鮮咸鏡南道北青郡新昌港 電略(ト)又八
今般本商會ハ資本金二十五萬圓トシ合資會社ヲ許可申請準備中ニ候處朝鮮會社令廢止ノ爲申請手續ヲ停止シ新法令期待中現行營業科目左ノ如シ江湖愈御愛顧願上候

◇十二封度レール 六哩 附屬品完備
◇シーメンス鐵板厚切一五噸位
農具材料恰好品
右手持有之候間何卒御注文被成下度候
平壤黃金町 福莊商會平壤支店 電話長四二八番

▲開業披露と電話開通!!
電話(龍山八三〇番)
營業科目 鴨綠江材原木 各種製材 製函並ニ製板 其他建築材料一般
當店ノ特色ハ安東縣各工場トノ連絡ヲ有シ居リ候ヘバ在庫ノ豐富價格ノ廉價ハ弊店ノ特色ニ候故多少ニ不拘御用命仰付賜リ度此段御願申上候
京城岡崎町 大正木材株式會社特約店 松村洋行支店 電話龍山長八三〇番
本店 安東縣大和橋通十二丁目 電話二八番
支店 新義州常盤町 電話一七七番

絶對にインキの漏出せざる
米國製 ムアー號萬年ペン 一號 金五圓三十錢

朝鮮代理店 京城本町 篠崎文具店

朝鮮空前の模範的詳密大地圖出づ ▲縮尺七十萬分ノ一縮圖 ▲縦尺…
大正八年八月 里程入 最新 朝鮮大地圖
發賣元 京城日報社代理部 振替京城三百番

前日最高 一四、九 最低 九、五

最も進歩せる學理に基き幾多の實驗的研究を重ねたる結果古來の靈藥人參の眞價を徹底的に確認し之を極度に發揮せしめたる効力無比の代表的人參製劑は即ち是

◎ミツワ人參錠

主効 神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退。

ミツワ化學研究所に於ては、豐富なる學識と精密なる檢索とに依り漢藥人參を系統的に研究し、鎭靜、催眠、利尿、興奮、強壯等の諸作用を呈することを證明せり、ミツワ人參錠は該研究を基礎とし合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー及び是等の疾患に發現する諸症狀、即ち精神興奮、情調異常、意志薄弱、讀書計算不能、思考力、判斷力記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精陰萎等に對して偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を腎臟炎に適用すれば、尿異常、浮腫、其他の苦惱を除き、分娩前後及び結核、流感、梅毒、神經病、胃腸病、子宮病、諸種傳染病等に因る貧血並に榮養不良を回復して、膽力を增進し、又精力減退即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒やし、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因を去る等の卓効を奏す

◎ミツワ人參錠適應諸症候

一頭が重く或は痛く頭內が朦朧とする人
一眼の疲れ易い人
一逆上せて耳鳴のする人
一眠らうとしても眠れぬ人
一魘されて悶い夢を見たりする人
一些細の事を氣に懸ける人
一何事にも怒り易い人
一精神の鬱々する人
一悲しい事も無いのに泣きたい人
一何事も悲觀して厭世的になる人
一物事を深く考へることの出來ぬ人
一物事の理非判斷の出來ぬ人
一雜念頻りに起り集注の出來ぬ人
一物事の記憶の不良の人
一神經衰弱に罹つて居る人
一血の道に罹つて居る人
一陰萎や遺精で悲觀する人
一腎臟病に苦しむ人
一貧血して居る人
一產前產後又病後の衰弱を防ぎたい人
一榮養を良くしたい人
一精力が減り元氣の無い人
一勉强又は勞働して疲れた人

定價 百錠入金五拾錢 五百錠入金貳圓 內地以外は關稅運賃を加ふ

優秀なる効價を承認せられたる人參に更に沃度劑及臭素劑を配合して能く理想を實現したる人參製劑の最高權威

◎ミツワ複方人參錠

主効 動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、神經性心悸亢進、心臟肥大、脂肪心、心臟內膜炎、心囊炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、榮養不良、精力減退、老衰。

本劑はミツワ化學研究所に於て、實驗的に研究し効力を確認せる人參を主藥とし、之に沃度及び臭素劑を配合せるものにして、人參は鎭靜、催眠、利尿、興奮、強壯等の諸作用を呈し、沃度劑は變質作用を具へ、病的產物の吸收並に排泄を促し、健全なる細胞を新生せしめ、且血管壁に於ける石灰沈著を防ぎ、血液の粘度減少及び血管の擴大を誘起し臭素劑は鎭靜作用を有し、中樞神經系に於ける知覺並に運動裝置の興奮性を下降せしむるが故に、三者相俟ちて神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進に偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血をも治し得べく、動脈硬化、動脈瘤、腦溢血及び諸種の心臟疾患に卓効を奏し、腎臟炎に於ける尿異常、浮腫等を除き、榮養不良並に貧血の諸徵を回復し、尚老衰を防ぎて能く精力を增進する等の著効を呈す。

◎ミツワ複方人參錠適應諸症候

一動悸の亢ぶり易い人
一心臟部の壓られるやうな人
一心臟部の苦しい人
一心臟部の痛い人
一心臟の肥太して居る人
一心臟に故障のある人
一呼吸の促つて苦しい人
一胸中の苦しい人
一中風中氣の人
一半身不隨の人
一卒中を豫防したい人
一動脈の硬くなつて居る人
一手足の冷ゆる人
一水腫のある人
一身體の倦怠い人
一筋肉の萎縮して居る人
一皮膚の弛んで居る人
一顏色の蒼褪て居る人
一頭痛に惱む人
一眩暈に苦しむ人
一時々氣を失ふ人
一精力を强くしたい人
一元氣良く活動したい人
一延命長壽を願ふ人

定價 百錠入金七拾錢 五百錠入金參圓 內地以外は關稅運賃を加ふ

慘苦を極めた

前後六年間の俘虜生活

（下）

飄然京城を訪れて來た

獨逸の青年將校アントン、ファラー君の話

『ケレンスキーの第一次革命に亞いで、レニン、トロッキーの第二次革命があつてからは過激派の天下となり、我々俘虜生活にも可成りの變動が來ました。…め我々獨逸人の俘虜が多かつた時は、可成優遇して呉れたものですが續々と墺匈兵の俘虜が斯わるに從つて大分我々まで侮られるやうになりました。前にお話したやうに赤十字社から貰つた食物まで掠奪されて行くやうな塩梅に運ひましてネ。私達は大部分をチタの俘虜收容所に送りましたが俘虜生活の苦痛も單調さも

生きる爲め には忍ばなければなりませんでした。娯樂と云つても何も與へられませんでしたが私は建築や圖案を專門として居るので露西亞の建築などには可成り注意を拂ひ暇さへあれば其方面の研究をするのが唯一の樂しみでした。そしてモスクワの古い建築などには少からず興味を覺えました。それから自分の趣味としては

繪畫を少々 やつて居るので到る處でスケッチしたりして樂しんで居たやうな始末です。』

ファラー君は斯うした極概活的な材料で俘虜生活を說明した。『それではあんまり話が殺伐過ぎるやうですが、六年間には露西亞女との戀のロマンスでもありさうなものですがね。若し無いこすれば一ツ

露西亞女の 批評でも伺はうぢやありませんか……』こ一本突き込めばファラー君は顔を赧らめ乍ら、『イヤ格別ロマンスもありませんがね。チタで役人の娘と戀に落ちたことがありましてネ。それを話せこワナーニ御話するほごのこごも……』こ

甚だ困惑の 體であつた。ファラー君は英、佛、露、伊の各國語にも通じ建築は專門であるから京城で仕事さへあれば京城に住みたいと話して居た。寫眞はアントン、ファラー君自筆の繪

罹災者御救恤

朝鮮總督府へ 六千六百圓御下賜

昨年九月及び十月朝鮮總督府管內暴風雨の爲め被害少からざる趣聞召され 天皇皇后兩陛下より罹災者御救恤として六千六百圓朝鮮總督府に御下賜相成りたり（東京特電）

昨年のやうに連絡を保った騷ぎは起るまい

所謂萬歲騷ぎの記念日 三月一日は近いたが險惡の前兆なしこ

白上警察課長は語る

所謂萬歲騷ぎの記念日である三月一日が三四日の後に迫つて來た。當日は再び昨年三月一日同樣な騷ぎが全鮮各所に演出さるるであらうと云ふ噂もある。右に就き白上高等警察課長は語る。『三月一日が近づいたので世間では兎や角こ物騷な噂を立て居るやうですが、私の想像では騷ぎと云ふ程の騷ぎは起るまいと思ひます。若し騷ぎが起るこ假定すれば矢張り京城を中心こ見なければなりません。その中心地たる

京城の模樣を見るに一向に さうした險惡な前兆がないから先づ大した事はないと見て差支ありますまい。各地からの情報を綜合して見ても亦昨年のやうに連絡を保つた騷ぎは到底行はれないこ信じます。殊に天道敎のやうな萬歲騷ぎの宗敎團體が其中心人物を失はない殆ご昔日の勢力を持つて居ない上に陰に陽に不斷に擁護して居た

外人も近來可なり反省して 居る悲觀も大に影響するこころがあらうこ思はれる。若し騷擾が出來するこ假定すれば昨日のやうな姜宇奎の判決日などにはモット險惡な氣運が醱酵して居なければならない筈です。さうして姜宇奎を奪取する位の騷ぎがある位の元氣がなければ駄目でせう。然し

姜宇奎が裁判所の門を出る 時群集が萬歲を絕叫して殺氣立たさうですが其時の警戒が讒だ微弱であつて彼れ等の叫ぶがまゝに叫ばせたと云ふのは如何なる手落であるか、私は一向その報告に接して居ないのでその眞意は別りませんが此際

モツト細心な注意を拂つて 警戒に當つたら往くはなかつたかこ思ひますね』

一歩も假借せじ

飽く迄峻嚴に取締らん

三月一日の警戒に就て

千葉京畿道第三部長の談

昨年は騷擾に對する當局の方針が確定して居なかつた關係で警察の威力も充分發揮が出來なかつたが本年は大方針が確立して居るので警察の威力を充分遺憾なく使用し得るこ思ふ三月一日が近付くので當局こしては左の

取締方法 を斷行する、先づ學生に對しては不逞徒に流言もあるらしく又今日の惡風である學校休業が三月一日に萬一行はれたなら獨立運動に共鳴したものこ見做して過日學務局長が言明した通り斷乎たる處置を執り保安法に依つて嚴罰に處する筈である。次に閉戸即ち門戸閉鎖も近來の惡風であり又

不逞輩の 企盤にもあるらしいので萬一閉戸したものは治安を害するものこして行政執行令により全部險束處分に附し一歩も假借しない筈である又天道敎は昨年騷擾の中心であつた關係で本年も或はその中心こなり或は附和雷同するが如き事實があつたら同敎の解散こか財産沒收こか

孫秉熙の 罪科が一層重くなるを保し難いので廿六日午前十時天道敎の鄭廣朝氏を道に召喚したが生憎病氣なので代理こして同敎興成觀長兼玄機觀長吳尙駿氏こ天道敎元幹部黃錫翹氏立會の上前記の趣旨で警告を與へ吳尙駿氏も異存ない旨を聲明した尙外國人でも萬一不都合の中にあつて氣勢を煽り治安に害が有ると認められた時は遠慮なく警察犯處罰令で

逮捕拘引 して保安法、警察犯處罰令で臨機に處する筈である外國人中に故意でなく騷擾の渦中へ投ずるやうな事があるこ困るので本府から各國領事にも充分に右趣旨の注意を與へて置いたから明日に迫る三月一日に萬一騷擾が惹起されたならば充分の威力の最善を發揮すべく大々的計畫中である』

維納に流感猖獗

目下四萬の患者あり

棺桶電車の終夜運轉

維也納に於ては目下四萬の流感患者あり病院は滿員なる上石炭缺乏の爲め患者益々增加し死者夥しく三千二箇の棺を搭載し得る特別設備をなせる電車は終夜運轉しつゝあり（倫敦電報）

電車動かず

帝都の交通危殆に瀕す

東京市電車從業員怠業の爲め帝都の交通危殆に瀕せり（東京特電）

東京市電の怠業狀態

漸次各線に波及

八千の從業員同盟辭表を協議し 事態容易ならず警戒中

東京市電從業員は當局が昨年十一月提出せる五箇條の要求條件を容れざるを憤慨し二十五日朝先頭鴨瀬より怠業狀態に入り平素九十餘臺運轉する同線に僅か二三十臺許り運轉したるに過ぎざる爲め市民は非常の不便を感じ居れるが漸次各線に波及する虞れあり當局は鳩首凝議警保安課長は研究中なるが全線の怠業を見るが如き事あらば由々敷大事なるを以て尙市電怠業狀態に入ると共に八千の從業員は辭表を一括して當局に出さんこ寄々協議中にて警視廳石井特別高等課長は事態容易ならずこして警戒監視中なり（東京特電）

セブランス病院內で鮮人凌辱の幻燈映寫

單純なる娛樂的催しか それこも反國家的行動か

セブランス病院長エビソン博士は過般來知人より送附して來た國境地方其他で鮮人が凌辱されてゐる寫眞の幻燈を廿二日夜同醫院內の一室で映寫し知友なる一二外國人を招いて觀覽せしめた相である右に就き某氏は語る『假令此事件が私人の單なる娛樂的出來事で公開されて居ないものだこしても兎すべからざるものではあるまいか苟くも此出來事は反國家的の意味を含んでゐる點で當局の斷然たる處置が必要である云々』某警務當局は『そんな噂を聞込んでゐたが調べて見るこ當夜の幻燈は間島方面のものであつて反國家的なご云ふ意味を含んでゐないらしいエビソン氏初め諸外國人一般に近來は總督政治に好感を抱き逐次統治方針も諒解しつゝある廿三日の夜もエビソン博士はウエルツチ博士ご水野政務總監を訪ひ懇談午後十一時にも及び相互に諒解を得たらしいこ聞及んでゐる其の他最近各種の狀況を綜合するこセブランス病院內の幻燈事件も色眼を以て疑ふべき性質のもので無いだらうこ思ふ云々』

不逞漢は牧師

上海假政府の一員 京城に捕はる

三月一日を期して

大それた運動に奔走中

三月一日が近付くので不逞鮮人間に何等かの騷擾企盤を爲しつゝあるものもあるやにて其の筋では盛んに物色警戒中の所去る十八日府內鍾路署に於て檢擧されたる不逞漢あり同人は

本籍 忠淸南道牙山郡 住所不定
當時 北監理派基督敎牧師
金成、柳九事 金裕和（三十九年）

こ云ひその犯罪事實を聞くに本人は二十四歲の時釜山開發會社の移民募集に應じ米國布哇ホノルゝに渡航し同地耶蘇敎會に投じ累進して牧師こなり

布敎の傍ら 在留鮮人に排日思想の鼓吹に努め居りしが上海に不逞鮮人假政府なるものを組織するや拔擢せられ柳寬順こ共に上海に差遣せらるるここなり大正八年八月下旬南京丸に乘船しホノルゝを解纜し同年九月初旬上海に到着し暫らく不逞漢等と起居を共にし專ら南北滿洲西伯利等各地に於ける獨立運動の狀況調査並に通信事務に從事するのみにては飽足らず

上海に在りて 是等の狀況を觀察して之を通信するこ亦能はざるを以て柳寬順は上海に止まり金裕和は鮮地に潛入して親しく其狀況を觀察し之を通信することを約したり而して彼が出發するに先んじ假政府內務總長李東寧は彼に對し來る三月一日は大韓獨立紀念日なるを以て我が假政府に於ても充分の活動を開始するに付ても鮮內地に於ても我こ呼應して運動するの要あるを說き

民心の動搖 に努力すると同時に資金募集を爲し送金すべしこの命令を受け尙ほ金鎬よりも資金募集に關する書面を受領し奉天を經由本年一月上旬入京し京城松峴洞二十五番地出謁方に投宿し不逞鮮人と往來し三月一日に於ける運動に關する謀議を重ね民心動搖の手段こして不穩文書を印刷頒布することを計畫し『佈告我大韓國民書』こ題するもの及び『警告文』こ題するもの

二通の原稿 を作製し專ら印刷費及び資金の募集に奔走したるも何人も之に應ぜず全然不結果に終り印刷は勿論宿料の支拂ひにも窮するの悲境に陷り苦悶中逮捕するに至りたるものなり而して彼の警告文中には店舖の閉鎖を要求し學生に對しては一齊に休學して獨立運動を翼贊すべきことを記載し居りたりこ

支那人に扮した本社記者

官公署や鮮人官吏の爆彈襲擊を企つ

上海假政府の無力を憤慨して

突飛な企てを計畫中

不逞漢五名を檢擧

慶北第三部內に於ては過般來重大なる犯罪事件發生し秘密裡に活動を開始し居たるが事件の元兇及び連累者數名は既に逮捕せられたるも目下尙一味のものを捜査中にて報道の自由を有せざれごも探聞する處によれば主謀者慶北尙州郡生れ文相直（三二）なるものは支那間島に於ける不逞鮮人等の組織せる

新興學校 軍事科出身にして滿洲地方を徘徊し專ら同地方に散在せる不逞鮮人こ往來相呼應し獨立運動の畫策に努め居たるが大正八年春以來各種の不穩文書を上海假政府員より受領し常に巧に商品中に混入して鮮內地に搬入し多數の同類をして秘く各道に頒布せしめ其の間地不逞鮮人數名こ共謀して

米穀商を 裝ひ表面正業を營みその裏面に於て獨立運動に關與し潛入又は逃亡せんこする不逞鮮人を隱匿し或は旅費の給與其他の仲介的便宜を與へ居りたるも經費の負擔に堪へざるに及びて更に前述新興學校軍事科卒業生を以て組織せる學友團に參加して互に時局を慨し昨今上海假政府の

無力なる 事益々世間に曝露し鮮人同胞も殆んご之を信用するもののなきに至りしを以て此際何等か激越なる示威手段を演出して其氣勢を示さざる可からずこなし文相直外五名は同校敎室に密會し其方法こして樞要なる官公署及び鮮人官吏に對し爆彈襲擊を加へなば鮮人官吏は戰慄して其職務を拋棄するに至るべく斯くして朝鮮統治に支障を來さしむるは彼の

不穩文書 の頒布其他よりの資本的の宣傳の微溫手段より一層有効の方法なりこし一名は爆彈製造に從事し三名は同志の糾合に當り文相直は鮮內地の狀況偵察及資金の調達を兼ね夜陰に乘じ同地を出發支那人に扮裝して鮮內に潛入し來り知己の間柄なる大邱の某方に潛伏し同志糾合の傍ら

資金調達 に努め一方爆彈の製造を爲すべく同人方にて密議中第三部搜査に於て一網打盡的に五名を檢擧し目下嚴重取調中なりこ（大邱）

腹十文字

罪を怖れて自殺を企つ

貿易商の店員

安東縣市場通り九丁目貿易商竹本商會店員笠原次郎（二二）は昨年八月より商店に雇はれ帳場を受持ち來たりたるが今日迄約三千五百圓を酒色に消費し居たる事最近主人の知る處こなりたるも示談にて事濟みこなり居たるに二十五日安東縣警署の刑事某が他の事件にて竹本商會に到り笠原に同行を求めたるに笠原は罪の發覺せるものこ思ひ驚くの餘り便所を乞ひ脫して下宿し居たる滿鐵病院前下宿家博多屋に到り銳利なる剃刀を以て咽喉部を搔切り腹を十文字に割き苦悶中を家人の知る處こなり直ちに滿鐵病院に擔ぎ込み目下加療中なるが生命危篤なりこ（安東縣特電）

姜控訴す

許炯は服罪

死刑に處せられた爆彈犯人姜宇奎は二十五日判決こ同時に控訴を申立て同被告崔子南も亦二十六日控訴を申立つる筈被告許炯は服罪し吳泰泳は近日釋放さるべく控訴審は京城覆審法院で擔當すべく原部長裁判長こして審理すべく公判は遲くも三月下旬なるべし

お酌の獨り心中

失戀の劇藥自殺

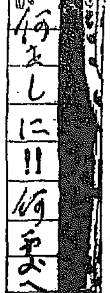
新義州料理店回春樓抱へ酌婦蜻蛉（一七）は二十五日午前二時頃自宅張店にて消毒用リゾールを多量に嚥下し獨り心中を企てたり原因は他に言換はしたる男ありしに其の男が此程變心したるこ聞きて失戀の結果なりこ（安東特電）

怪しげな雲水に

身を窶しての市中行脚

遂に捕はれて交番所へ

『三』 長野末喜



待てと 怪支那人に呼びかけたのかこ思へばさにあらず通行者の鮮人怪しき鮮人！何處より、何處へ住所氏名所持品、形の如く訊問——交番まで來いこ同行してくる怪支那人は相變らず雪の中をブラ付いて居るこ暗にもしるき怪支那人何で見逃すべき私服の警官『ヨボ』……『ヨボ!!』二聲呼掛けられたが異國の支那人にはヨボで言葉も解せられぬ氣に默々、私服クンツカ〳〵こ近寄つて來る捕へられては

一大事 こ計り門內發して一目散に驅け出すこ——『待てツ』——此時雪は全く止んで三つの黑影が薄く光熙門外に彷徨らいで居たるのも物淋しい……『待てツ』相手のヨボ君の怖けて立つて居るものかこ心に怒鳴つゝ一生懸命雪を蹴立て、逃げて行く逃げ乍ら肩の包をユリ上げ〳〵るが邪魔になる事夥しい『待てツ待たぬかツ』怒號連呼して追掛くる、支那人は相變らずヤッサ〳〵こ逃げる……其時

支那人 の頭に直撥した事はステツキで擲られるだらう擲られたら何呆らしいこ云ふこだ日當五圓は既に姿が見へぬ損したが最後藥代右正に借用

喉也で僞鬼に責められ萬遍なき叩頭を餘儀なくせねばならぬ況んや身體髮膚之を父母に受くだなご理窟を付ける暇も考へる暇に足は鈍つた。私服クン占めたこ追及『待てツ』こ鋭き一聲があつた怪支那人も之には思はずドキリこして睾玉ひつくり返されたやうであつた私服クンの手は

肩先に かゝらんこする『シマツタ』こ思ひ乍ら手の下を潛り一廻りしてウロ〳〵する所を『コリヤツ』肩先の包を掴まれた待てこ云ふに何故逃げる？アワや鐵拳が頭上に飛ぶかこ觀念の眼を閉ぢてスッポンのやうに首を縮めて居たが幸ひ鐵拳の洗禮は免れた『何故逃げた？包は？帽子を取れ!!何か取らぬ？』支那人の私は一言も發しない發言して化の皮を剝がれるには餘りに早い而して本國支那の言語は一句も御存知ないので

無言を 餘儀なくされたわけだ私服クンは無理に帽子を脫がうこするが支那人は紙製の虎のやうに首を左右に振つて取られまいこ力む私服クン斷念めたのか交番に來い！交番に！傍に最前の鮮人君が隨いてくる『何うしたですか』日本語で向ふこ『何うも怪しからん奴じや帽子を取らぬから顏が知れぬ』私服クンが答へる鮮人君ヘンナ笑ひ方して『怪しからん奴ですな』

泥棒で せう？こ逃げ掛けて居る私服クンは支那人の仕掛けた右手を捉へて『怪しからん奴じや』こ囁き〳〵繰返して番所へ引張つて行く私は抵抗もせず何もしないで引張られる儘に番所に入つて行つたのである

電車內の掏摸

住所不定金萬哲（二〇）は二月二十一日午後八時黃金町一丁目停留所から光熙門行電車に乘込みたるが同町二丁目附近に於て同乘客武田町一四變宰娘の蟇口を掏り取らんこしたるを同乘中なりし本町署警官の手に取押へらる。

○**搔浚ひ捕はる** 市內南大門通五ノ七一料理人藤澤松藏（三〇）は二月廿七日午後十時頃本町三ノ六古著商曉濟次郎方に襯衣を買ひに赴き濟次郎妻が襯衣を取出す隙に乘じ店頭に在りし高價襯織二十五圓を竊取逃走せんこするを本町署の手に逮捕されたるが二十六日檢事局に送らる

○**基督敎徒大祈禱** 每年二月最終の日曜日を期して萬國基督敎徒の祈禱を擧行する由なるが本年は廿九日が其日曜日に相當するを以て朝鮮全道に於ても祈禱會を催し又京城に於ては鍾路靑年會館に集合大祈禱を爲すべし

演藝

▲喜樂館 廿七日より寫眞 新派劇『愛らしき動物』▲敎育劇『香水の製造』▲喜劇『三日月おじさん』四卷▲連續活劇『運命の指環』八七篇▲新派悲劇『戀の犧牲』

府內の天然痘は二十五日迄の累計が百十九名で內死亡四十九、現在患者は四十四名▲患者四十四名の年齡を調べて見るこ最高が內地人女の六十四歲最少が二歲で女九名男三十五の割合▲內地人の男は七歲から五十八歲までの間二十五人の平均年齡三十二歲で內地人女は六人平均三十四歲、同女は三人で平均二十四歲▲鮮人男十人平均二十歲強▲其內未種痘者は十人は子供ばかりだが鮮人は至なので之等は多く死亡する▲そして死亡率が百分の十七こは少々驚かされる

報告會殺氣立つ

數千の職工警戒線を突破し

八幡製鐵の罷業事件

形勢不穩を示した

二十三日又復罷業を開始せる八幡製鐵所職工は各工場より實行委員を選び二十四日夜實行委員は中川次長こ會見要求條件に就て交涉する所ありしが要領を得ずして引き揚げ二十五日朝再び最後交涉の結果職工側要求條件中の一、勞働時間短縮の件は農商務省內に設立せられ居れる官營工場打合會の審議を經ざるべからざるに依り直ちに是れを承認し難し二、增給の件は目下議會に豫算提出中にて既に下院を通過し上院の通過を待つて實行すべし三、住宅料支給の件は住宅料こして支給の暁は自然家賃の引揚げを招くべければ結局無意義となるべく然れば此の際成るべく住宅を建築して住居せしむる方針なりこの回答を得たれば是れが經過報告會を午後一時より朝日座外二箇所の劇場に於て開催せり罷業せる二萬五千の職工等は實行委員の交涉顛末報告を聞かんものこ續々會場に押し寄せ爭ふて入場せるより忽ち滿員こなり後れて入場し得ざる

職工數千名は鬨の聲を上げて警戒を突破し 入場せんこして形勢不穩を示したるより警官憲兵多數驅せつけ鎭撫に努め事なきを得たるが群衆中に相原某なる者短刀を閃めかして警官に抵抗したれば直ちに引致せられたり職工側にては前記の外左記八箇條をも提出要求を爲しつつあり

一、伍長組長は職工是れを選擧すること
二、共濟會評議員も職工是れを選出すること
三、賞與を年二回とすること
四、三大節及び始業祭當日給料を支給すること
五、各通用門退出職工の身體檢査を廢すること
六、職夫に對しても職工同樣購買會及び病氣治療の便宜を與ふること
七、製鐵所より他工場に轉職の職工に對し六箇月從業禁止の規定を廢すること
八、今回の罷業に關係したる者を馘首せざること

（門司支局八島特派員八幡發電）

寄贈芳名

（本社募集慰問袋）

◎現金之部

金一十圓 安東縣 新義州木材株式會社
金一圓 京城西小門町 柴山國一郎
金五圓 京城本町四 建部タテノ
金一十圓 京城府 某婦人
金十圓 京城府明治町 古城竇治
金五圓 京城本町一 山岸天佑堂
金五十圓 安東縣 滿鮮杭木株式會社
金三圓 釜山府瀛仙洞 近藤松之助
金一圓四十錢 同 江崎ハル外七名
金二圓 同 砂本シカ
金一圓四十錢 同 井上サタ外七名
金三圓 同 西れん
金三圓三十錢 同 村上ヤス外十一名
金一圓 同 濱崎トミ
金一圓八十錢 同 白濱キク外五名
金三圓 同 近藤源之助
金一圓四十錢 同 福田ゲイ外七名

廿六日正午 零下 二、四 三六、三

釜山の新事業

釜山府にては九年度の新事業に付種々打合せ協議の結果府當局の間に於て略決斷の決定せる者は

市區改正整理

道路改修事業に對する附帶的事業なるが全部を完了するには豫定額十萬圓の經費を要す可く之れが實施に就ては種々研究考慮中にて本年は單に市區改正整理に對する根本調査のみに止むるやも計られずと云ふ

共同墓地擴張

死亡率の增加により近年著しく墓地の狹隘を感じ現在の四箇所に分かたれたる面積は殆ど充滿の體なれば新規事業の編成を爲し居れる折柄とて漸次臨機の擴張をなす筈なりと云ふ(釜山)

釜山測候所に無線電信設置 八月に竣工

今回釜山測候所に無線電信を設置すべく設計案は仁川觀測所に於て製作中との事なるが出來次第豫定の如く起工は四月より八月中旬頃迄には竣工すべき見込みなりと云ふ(釜山)

防水堤の築造 補助金を申請

慶北盈德郡邑內河岸に約三百間の防水堤を築造すべく其經費二萬二千圓中道地方費より二千圓を補助する事となり居れるも郡民にして到底二萬圓の負擔に堪へざるものあれば道の補助を更に一萬圓に增額されん事を希望し內鮮人代表者五名は道當局に請願しつゝあり(大邱)

府區條例 設定

經費の關係上九年度より實施は困難

大邱府にては府區條例を設定し府內を數區に別ちて各區に區長を置き府の補助機關たらしめ又民意の上達公共事業の斡旋風紀衛生の改善其他の事に當らしむべく過般來より立案中なりしが愈々二十五條より成る條例成案したり然れども之が實行には相當の經費を要するものなれば區費として各區の住人より徵收せざるべからざるに付き此點も研究を要するを以て九年度より實施するや否やは未定なり(大邱)

南鐵工事着手

南朝鮮鐵道株式會社にては愈々三月中旬より第一期なる光州松汀里間馬山晋州間兩地の線路工事に着手すべく近々同社專務來道し視察を行ふ筈(光州)

組合事務刷新

大田面及び學校組合に於ける事務の刷新を圖り地方行政の實績を擧ぐるは大田郡下の緊要事たるより面相談役學校組合評議員區長等は每月一回集合し面行政並に學校組合事務其他に對し懇談的研究をなさんと寄々協議中なれば近く成立第一回會合をなすべしと(大田)

大邱府協議會 九年度豫算附議

大邱府の明九年度豫算は愈々編成を終りたれば廿三日主任者協議を開き審議したるが三月早々府協議會を開催して附議する處あるべしと(大邱)

京南鐵道重役 決定

鮮山港の對岸水東里を起點とし物資豐饒なる忠淸南道偏要地域を縱斷し京釜線天安驛に於て京釜線に接續し更に京畿道の沃饒たる安城を終點とする京南鐵道は既定の如く二月八日東京麴町內幸町創立事務所にて創立株主總會を開催し諸般の報告決議ありたる由なるが鮮山某所に達したる情報によれば社長永島弘氏顧問大倉喜八郎氏相談役大倉喜三郎氏同桂二郎同鹿島安二郎氏常務取締役[illegible]谷元良氏等決定し[illegible]谷氏は登記其他各般の手續き準備の要務を帶び二月十七日東京發京城に向ひ數日滯京更に忠南公州を經て歸東すべしと(鮮山)

全南の漁船 改良船四百十隻

全南に於ける八年中の改良漁船購入數は新造六十八隻の二萬九千七百五十二圓中古三百四十二隻の十萬六千五百三十三圓計四百十隻に達せるが每年道廳が奬勵する豫定隻數百隻に對せば約四倍の好成績なりと(光州)

慶北の鰊漁 漁獲高二百三萬餘圓

慶北東海岸の鰊漁は每年の例に徵すれば今後に於て差したる大漁なきもの、ごとく觀測され居れるが本月廿日迄の累計漁獲は二萬六千餘同價格二百三萬圓にして該漁業家中最多漁獲は一戶約三萬八[illegible]に達せりと云ふ(大邱)

光州支部 婦人團の活動 窮民救濟の爲め義金募集

愛國婦人會光州支部にては內鮮人一般に[illegible]孤獨癈疾不具等にて到底他人の救助を受けざれば自活し能はざる窮民に對し此際普く有志の同情醵金を集めて適宜救濟すべく一口五十錢以上の募金をなせり三月二十日頃締切る由(光州)

蠶種催靑奬勵 朝鮮に

於る蠶種の共同催靑は特に斯業に對する智識技能の幼稚なる當業者によりては最も必要なる事にて如何に優良なる蠶種と雖も催靑の方法を誤る時は一朝に[illegible]て蠶兒の素質を害し或は遂に不發生等の如き前例なしとせず若し慶北道は本春より一層共同催靑を奬勵して之が實行に努めんと去る十八日附にて管內各府郡島に通牒を發せりと(大邱)

公普校協議會 來る四

月一日より開校すべき光州公立普通學校の創立關係者は二月二十六日午前十時より全南道廳に參集協議會を開催せるが當日の出席は邑內各郡の鮮人有志者にして左記の諸氏なり(光州)

尹定鉉、玄基奉、崔東府、金衡玉、鄭洛敎、崔相鎭、朴鳳柱、李政相、趙命鎬、朴珥圭、道視學長學務課長等

陸上運搬具

大田郡に於ける大正八年十二月末日現在の陸上運搬具は二百二十一臺にして內大田面の分は百四十二臺なるが之れを大正七年十二月末現在の二百四十一臺に比すれば二十臺の減少を見たるも其結果は大田面に於いて四十臺を減じ大田面以外の各面に於て二十臺を增加したるものなりと(大田)

杞柳栽培擴張

大邱大橋松太郎氏の經營に係る日背面に於る杞柳栽培事業は株式組織に改め大々的に事業の擴張を爲すべく豫て準備中なりしが此程愈々內議纏まりたるを以て來月十日頃認可出願の筈なるが廿三日大橋氏及び關係者數氏は記者團を料亭大和に招待して之が披露宴を張れり(大邱)

花田法院長視察

光州地方法院長花田銀太郎氏は二十三日大田裁判所山茂朱群山裡里全州南原各管內視察の途に上りたるが三月十三日頃歸光すべく司法院秋賀檢事正は同日長興方面の視察に上り二十七日頃歸光の筈(光州)

書記講習會

全南道內面組合聯合會主催に係る第一回金融組合書記講習會は二月二十三日より六日間光州に於て開會聽講者內鮮三十二名あり(光州)

大田に於ける京現株 百五十株の入札一株四十六圓十錢に落札

京城株式會社現物市場發起人より大田面に割當られたる株式百九十株に就ては面相談役學校組合評議員區長等商議の上株式の權利を競賣したるがプレミヤムを女子實科高等女學校新築費用に充つる事となし二十二日學校組合會議室に於て競爭入札を執行したるに入札者三十九名に達し開票の結果最高一株四十六圓十錢合計六千九百十五圓にて南部京平氏に落札したるを以て渡邊面長は創立委員長町本藤次郎に面會し其處分に對する情況を具陳し其諒解を得んとて二十三日出發したり(大田)

鮮賊魁團の大賊を逮捕す 護送の途中に逃走した前科五犯の賊 釜山署の手柄

既報の如く釜山を根據として昨春以來附近各地に於て最も巧妙なる手段を弄し大規模の窃盜を働きつゝありし團員十八名の鮮賊魁團に對し其筋に於て秘密裡に嚴重捜査中なりしが內十六名は遂に客年七月逮捕裁判所に護送の途中護送の際を窺ひ捕繩を切りて逃走したる窃盜前科五犯釜山府新洞無職裵在洪(?)は其後各地に於て殘りの輿黨を糾合し相變らず窃盜を働き居れるより釜山署刑事は寢食を忘れ嚴探中の處此程自宅に立歸り居るとの事を聞き込み寺崎鄭の兩刑事は廿四日未明就眠中を突止め非常線を張ると同時に寺崎刑事は飛入り將に逮捕せんとするや斯くと知りたる犯人は矢庭に飛び起き上り屋根へと大格鬪を演じたるが遂に應援警官の來れる爲め到底逃走の不可能なるを悟り繩につけるが搜索の結果同人宅に於て種々の贓品を發見し全部押收して引上げたるが被害額は當初より約一萬圓に達し尚與黨の在所につき嚴重取調ぶる所あるも容易に口を吐かず近頃になき大膽不敵の大賊なりとて目下嚴重取調中なりと云ふ(釜山)

○內地視察團參加 本府主催の郡守內地視察團に參加すべき全南道內の郡守は左記三名にて近く出發の筈なり(光州)

高興郡守 申泰[illegible] 光陽郡守 金東準 求禮郡守 金商翊

洪城の兎狩

忠淸南道洪城在鄉軍人分會主催にて廿二日鷄項面貢谷里に兎狩をなしたるが出動者は會員の外郡廳官吏并に判事長川岸校長以外生徒二十六名計[illegible]十名午前九時出發十時半より折柄の飛雪を物ともせず險路を辿り正午休憩午後更に狩る午後三時一頭も得ず引揚げたり

全州片言

△噂の如く全州分監も評く本監となり法院支廳も原本廳となるとの事お預けに本廳の新築慈惠醫院の改築等夫れから夫れと改善されると聞く△全州市民も北人士の鬪しつゝある驛前の設置等愈々實現せんか夫こそグレート全州と呼ぶも恥かしくない事になる△一時問題として喧しかつた全州の湯錢は其筋の干涉又は市民の聲に對し十錢の湯錢は漸く八錢に引下した之れでも他地に比すると二錢高い方だが此れ以上の値下は現在の全州として一寸出來かねる△何となれば輕鐵輸送力乏しきため湯屋連中は他地方より餘程高い石炭を買入れてゐるから此處邊が納まりであらう

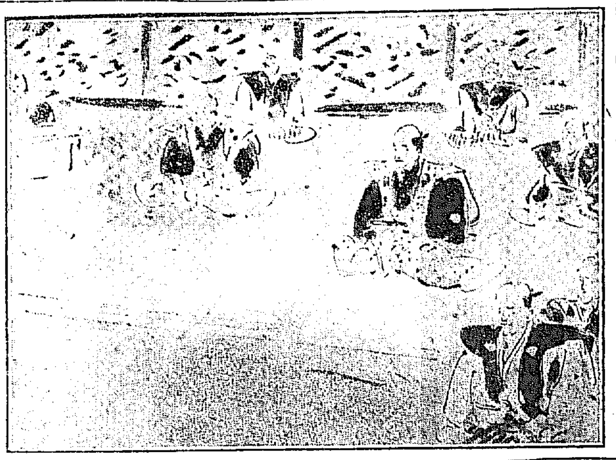
伊達騷動

小金井芦洲講演

第百五十六席

愈々對決

大奸は忠に似たりと云つて一同の方々一同『成程三代の主人に歷仕して一點の非を打たれずに勤め通すと云ふ事は中々難しい事で……ア、世の中は斯う云ふものか』と何れも自分の役柄に比較して一座の模樣がガラリと變つて參りました、內膳正は兩眼を閉ぢ暫く御勘考遊ばしましたが心中に、大惡は善に似たり大奸は自ら君子の行ひに似ると是であらう、愈々尋常の者でないと思つたから 內『原田甲斐其方の申立てる處一通り道理の樣にも聞ゆるが、我が思ふ處とは格別の相違ぢや……然れど最早今日は刻限切れに相成つた故重ねて呼出すであらう甲斐下れ、ハ、ツ……と御挨拶を致しながらボロ/\と淚を流し悄れ返つて行く、他處で見るのも憐れ氣に見えた、假令後は何う奴めと迄御見込みなすつて、御退出と相成りました、明くれば寬文十一年三月十日愈々原被雙方召出される是が後世有名な伊達の對決と申します、當日も前々の如く諸役人時刻通り御目付衆より『何れも御着支評定所へ御詰合、暫時御休息』一同『然らば……』と御席へ御着座に相成る、前々の通り大老、老中若年寄、寺社御勘定兩奉行、大目付、目付、町奉行、小人目付左右に居流れる、御係の板倉內膳正殿正面に平棉に九曜巴の御紋付、麻裃の御袴、吊小柄の小刀を前半に濟し、天地金の扇を取つて控られる、其他四十八藩と稱し、御譜代席御出席、威風堂々として嚇の御評定所、



良有つて板倉殿御目附妻木彥右衞門へ御沙汰に相成り、原被雙方御呼出しとなる、左の切戶を開いて御々と小人目付の御案內に御緣側に罷り出でたるは、訴訟人伊達安藝宗重、切戶の際に差添人柴田外記、蜂谷六左衞門孰れも廊上下にて控ゐる、右の切戶口より同じく御緣側へ小人目付の案內にて出でたるは、相手方原田甲斐宗則、切戶際に差添人古內志摩、平田重右衞門、廊上下にて控ゐたり、御目付妻木彥右衞門進み出で 妻『願人伊達安藝、相手方原田甲斐、出頭仕り候』板倉內膳正殿徐ろに兩眼を開き 內『訴訟人伊達安藝、相手方原田甲斐罷り出でたるか』兩人『ハアーツ……』內『今日原被雙方共召出されたるは他の儀に非ず、過て安藝の訴狀の條に就て、去月二十五、二十六日兩日、相手方原田甲斐を尋ねたる處、訴訟人の申し立てたる件々は大いに相違致し、事實紛々として更に判らん片言以て事を斷ずべからざる天下の御法、依つて今日雙方を召出し、對決を仰せ付けらるゝ、然しながら心得のために申し聞ける、此處は天下の決斷所なるぞ。理非曲直を別つ爲の御評定所、相互勝たう負けまいと云ふ事を爭ふ所でないぞ、其曲直は判者此處に控ねて居る、訴訟人は願書に就て一箇條毎に少しも言葉を飾らず事實を尋ねよ、相手方は其尋ねに應じ、是亦少しも事を僞らず有の儘の返答致せ……其方共は身分を篤と考へよ、安藝は伊達一門、次第に依れば六十餘萬石の主にも直らうと云ふ者、又甲斐は主家三代の間の總奉行職と云ふ權威を備へし者、人は一代名は末代、必ず心に愧ぢて事を爲せ、有の儘を申立てろ、善惡は判者內膳此處に控ね居る、雙方共に申立てろ』言葉少くして威味は千萬無量、仲引させぬ板倉侯の叮嚀、兩人頭を下げて敬禮、良有つて安藝頭を上げて 安『如何に甲斐、其方事先月以來御調べの節に、我願出でたる箇條は皆僞り事にて存ぜぬ知らんと申し上げし趣き承はつたが、只今に至つて卑怯とや云はん、如何に汝が辯を振ひ、云ひ廻れんとするとも不可んぞよ、第一其方の出生致した時より、如何なる性質の者と云ふ事も存じて居る』

會席御料理 京城南山町二丁目總督府別邸下 竹の家 改め 岩翠 電話壹一六三番

將棋新手合(二)

於銀行集會所倶樂部

兩騎七段 △矢野鵜郎氏(撫順) ▲馬詰次男氏(京城) 落

圖は前號指了迄の局面 △持駒 馬詰氏なし

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂					銀	桂	香
		金		王		金		
步	步		步	銀	步	步	步	步
		步		步				
						步		
		步			步			
步	步		步	步	銀	步		步
	角			金			飛	
香	桂	銀	金	玉			桂	香

(承前)

▲七八金△七三金△六九玉▲六四步△六八ホ▲六五步△二四步▲同步△同飛▲二三步△二八飛▲四二銀上ル△五六步▲三四步(ロ)△三六銀(ハ)▲三三桂(以下次號)

滿呂木六段講評

△(ロ)三四步突きは誘ひの陷にて面白き手段なり

△(ハ)三六銀は惡し三六步と除々に指すべし

新龍山齒科醫院 新龍山三角地西へ入る 東京齒科醫學士 廣瀨文質

二月廿八日(舊正月九日)

土曜日 ▲ひのえ辰▲八白 暗劍うしとら(東北) ▲先負▲氐▲みつ

▼八白▲待つて行へば悩み起り易き日

▼九紫▲午前中或は不如意なるやも知れねど午後より幸運となる

▼一白▲金錢又は其他の事に集る緣のある日心正しければ吉也

▼二黑▲兩手に花の日なれども心に驕りを生ぜば吉運逃すべし

▼三碧▲仲の好き日にて愉快なれど午後より注意すべし

▼四綠▲運氣或は振はざるやも知れねど辛抱せば効果あるべし

▼五黃▲正當なる事なれば進んで爲すに利あれども妄進せば凶

▼六白▲もつれの起り易き日なれども誠實なれば願望叶ふべし

▼七赤▲早起きを爲せば利あり

寫眞 河原寫眞館 京城旭町一丁目 電話二九八一番

海運界の目標

大阪支局 一記者

[illegible]し居れるが英國は歐亂時局中獨逸の[illegible]の許に世界貿易品の過半[illegible]自國所有船舶にて運搬せん計畫の下に進漲せるの現狀なり米國は[illegible]搬せん計畫を立て之に向つて邁進し佛國は戰前に於ける[illegible]船の二倍即ち五百萬噸を向後五[illegible]計畫なり、翻つて本邦所有汽船は今年中に於ては三百萬噸に[illegible]五百萬噸の所有汽船は缺くべからざれば半時に於て益國際[illegible]力の[illegible]五百萬噸の計畫目標は英國の二[illegible]千萬噸米國の一千五百萬噸に比し[illegible]にて顧る物足らず佛國にも後塵[illegible]設と雖も決して容易に非ざれば海運業者の一大奮起と海運帝國[illegible]を急務[illegible]るに我が郵船會社が約二億圓に近き遊金を抱擁し居れりと雖も超エンプレス型[illegible]るの微力と云ふべし所有船舶に至つては全く問題となす能はざ[illegible]て郵船商船及び東洋汽船の三社[illegible]展に努力するの外なき情勢に鑑み本邦汽船大會社の[illegible]的定期航路經營主義に依りて殘る緊要問題たるを思はざる[illegible]

總ゴム靴

本品は自動車タイヤーと同じ製作法になれるゴムの練ゴムで製した總ゴムの靴なれば他のゴム引ズック張ゴム底の粗品と違ひ防寒防水の生命

完全無缺

靴の水洗は自由に適し天下一品くよく眞に堅牢なる今回完成記念の靴の裁縫は必要の實用的一品眞に想を三倍以上の靴千足限りの靴紐付

特製品 金四圓九十錢

特製靴タビ一足ブ添呈す希望者は足型文數明記の上至急に御注文あれ 送料三十錢增 東京外は前金 東京市神田區新石町一 發賣元 南洋商行 振替口座東京三四三〇〇番

風引には 大學病院携帶方劑

KAZEPIRIN カゼピリン (熱)(風)

本舖 朝鮮總發賣所 全國天眞堂製藥會社 朝鮮各地特約店に販賣す

東洋第一星川製 特許ゴム防水布雨衣

品質優良ニシテ質柔軟ニ布甲ニ密着シアリテ防水力確實ニシテ永久不變使用ニ耐ヘ縫目ニハ別ニゴム布ヲ貼リ絕對ニ浸水ヲ防ギアリ 色合ハ濃茶カーキー其他各種 用途及形狀 紳士用インバネス、マント、外套、陸海軍用雨衣 運動道學生事務用レインコート 自動車自轉車乘馬用ケープ 勞働用道路船用雨衣、婦人用被布 其他數十種 價格 一枚價カ六七圓ヨリ百十圓位迄色々 見本定價表無代進呈 京都府上賀茂振替大阪二七八九 星川發明部

急告

品質優良 東京澤庵漬 右五百樽限り 特價販賣仕候

京城府北米倉町 島屋本店販賣部 電話九〇三番 一二三〇番

資本金壹千萬圓

株式會社 朝鮮殖産銀行

京城府南大門通二丁目 頭取 三島太郎

(年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候)

電話 長 六〇一 四番 營業 振替貯金口座四〇九番 道金庫 振替貯金口座特一參番

支店及派出所

(京畿道)仁川、水原、開城、(忠淸北道)淸州、忠州、(忠淸南道)公州、鳥致院、大田、論山、江景、(全羅北道)全州、群山、井邑、南原、裡里、(全羅南道)光州、松汀里、木浦、麗水、筏橋、新(慶尙北道)大邱、浦項、金泉、尙州、(慶尙南道)晋州、統營、馬山、(黃海道)海州、沙里院、(平安南道)平壤、鎭南浦、安州、(平安北道)義州、新義州、博川、宣川、江界、(江原道)江陵、(咸鏡南道)元山、元山里、咸興、北靑、(咸鏡北道)淸津、鏡城、城津 右の外內外地朝鮮滿洲支那各地に爲替取引先有之候

美乳

一滴で完全に皮膚美の發揮!

お急ぎの外出に お急ぎの美容料……

急に御用が出來て外出を遊ばす、ショール、バッグの用意も出來ました、さて姿見の前に立つた時後れ毛を撫でつけると共にお手は習慣に口本に初めて出來た美乳の壜の上に加へられます、僅か一滴、それですぐお顏が整へられます、コンナ重寶な美容料は他にありません、家庭に無くてはならぬ唯一の美容料として美乳を御用意あれば斯うしたお急ぎの時に嬉しい程すぐ役に立ちます、若しも御存じないなら今すぐ一瓶をお試し遊ばせ、切にお勸め申します!

美乳白粉本舖 矢野芳香園

帽子原料 付屬品商 合名會社 江指商店 大阪高麗橋東詰 電話東一六一五〇六 五〇五五〇七

よくきく泰昌製藥株式會社の

胃腸藥之覇王 ゴルフ GOLF

惡疫の豫防にゴルフ 胃腸にゴルフ 飲過食過ぎにゴルフ 食後にゴルフ 病後にゴルフ

改正定價 三十五錢 一圓八十錢

東京室町三丁目 泰昌製藥株式會社 振替東京二七五七七

旅に眼藥 安價に 定價二十錢 ラドアイ 一円 アクロン 一円

良藥口に苦し 甘い葡萄酒の一杯よりも少し苦くとも 一杯を召せ 津村人蔘エキスの 效果數倍 經濟にして 即一擧兩得

朝鮮京城本町 津村兄弟商會 電話一四八〇番 電話一八七〇番 振替京城三五一番 電略(ツ)又は(ツム)

內科 婦人科 イマモト醫院 旭町壹丁目(京城府廳裏通) 電話二八五二番

セキドメボンボン

菓子の如き美味を樂しみつゝ喉咽、咽頭氣管の加答兒を治癒し痰咳を止め息切を防ぐの効を奏するのが此藥の現代的な特色であります。 ◇各地藥店にあり……

喘息患者、音樂家、運動家、旅行家の人々に此世界的名品をお薦め致します。 大罐 壱圓 中罐六拾錢 小罐卅錢

京城本町一丁目 株式會社 利光堂支店

福建米穀輸決議 在北京福建人は同郷人會を開き福建より臺灣に米輸出を禁止するなりと聲言したり(經濟電報)

拂込徵收の頻發
朝鮮金融界の前途如何

整正順調に經過し金融界は回收期に入りしため今後は漸次引締るべしとの意見有力銀行の間にあれど一方新設出廻、資金の需要起り來ること

新設會社 並に增資銀行會社の拂込み頗々たらんとするため例年の如き例を以て金融界の前途を卜すべからずこの說あり新設資金の事は姑く措き今春徵する額は極めて莫大にして到底金融市場の緩漫を許さざるべし現にその增資の主なるものを數ふるも左の如し

	增資の分	
鮮銀	四千萬圓	八千萬圓
殖銀	一千萬圓	三千萬圓
漢銀	三百萬圓	六百萬圓
京銀	一百萬圓	五百萬圓
朝郵	三百萬圓	六百萬圓

鮮銀殖銀の株主はその多數內地にあれこ朝鮮內の實在株も少からず殊に殖產銀行は

侮り難き 數字を示し居れり漢城銀行の如きは增資新株五萬株を鮮內に消化せしめ京城銀行も實業銀行もその全部殆ご鮮內消化たり朝鮮郵船又た多數株主は朝鮮內にあり之等は一時に市場資金を引上ぐるにあらざるも然もその影響は輕視すべからず又新設會社こして現物市場の三百萬圓を首こし一百萬圓程度の會社は枚擧するに遑あらず又た新株拂込みの徵收も仁川取引所朝鮮商業銀行東亞實業等を主なるものこしその數少からず之等の拂ひ込みは素より會社若くば銀行にて收受し之を朝鮮外に搬出し去るものは **少額** にて反つて

鮮銀殖銀 の如き株數より見れば資金は朝鮮內に增加すべき趨勢を呈するならんも拂込みを徵したる會社銀行の放資方法並にその時期の如何により金融市場の厚薄疎密の影響を受くる避くべからず要金融界は大勢緊縮狀態を辿るものこ見るを至當こすべきか

鮮銀新株公募

朝鮮銀行增資四千萬圓中の公募二萬株は來る三月一日東京支店に於て募集方法を確定し夫々通牒並に公告の筈なるが目下內定せる所に依れば申込受附は三月十五日より同十九日迄の五日間にして募入確定後第一回の拂込金二十五圓は四月二十日迄こし最低プレミアムは五十圓に決定し申込所は內鮮滿洲に於ける鮮銀本支店出張所の他東京名古屋京都は支店なき關係上第一銀行支店を取扱店と定めたりこ猶海外は南滿洲を除くの他濟南靑島等の如き地方は申込者無かるべきを以て募集事務を取扱はざるに至るべしこ

元山釜山等の發達著しきものなりしこ

舊歲末不振

舊歲末朝鮮市場は南北地方の活氣を呈せしに拘らず西鮮北鮮地方は概して不況にて市況振はず染料の如きも至つて閑散の狀況にありたり右は昨年勃發の騷擾事件こ旱害の餘波を受けたること本年は雪多く旅行困難を極めたるに基因し一般に不振なり

漢銀新株割當

漢城銀行の增資新株六萬株は三萬株を二月廿九日現在の株主に割當て(申込期限三月十日)二萬株は李王職引受一萬株內地に於ける漢城銀行に關係深き方面に分配右は何れも略決定內地の分は朝專務三月上旬東上の上處理を終る筈なるが第一回拂込みは五月中旬頃の豫定にて六月增資總會を開くべし

現株賣買豫想

京城電 株市場の收入骨子となるべき現株賣買は一日平均三千五百株こ積られ居れるが事實五千株を超ゆべく或は一萬株に達すべしこの說もあり賣買手數料十萬三千圓の目論見は寡少に過ぎ少くも千七八百萬圓を超るならんこ

京株を怎する(二)

……朝鮮銀行では……

制當ての內通知こ云ひますから電に角電話が掛つたので銀行は權利株の收受を銀行こしても行員個人こしても絕對禁止の方針ですからお斷りしました假に受けても當行のやうに多數の行員がゐるこ分配の仕方がなくて反つて迷惑します尤も御好意のみは十分に感じてゐますが……

北鮮興鐵許可
廿五日指令あり

笠井愛次郎稻垣甚氏外十三名の本金一千萬圓の北鮮興業鐵道株式會社は二十五日在東京齋藤總督の決裁を經東京に於て許可せられたる旨某所に電報ありたり

木材輸送減量

八年一月より十二月に至る朝鮮線內木材の輸送數は總數十七萬五千噸にして前年同期に比すれば二千餘噸の減退なるが內新義州及び安東發約七萬噸を越ゆ其他會寧

第一印象(一)

記者

辻三井支店長

▲兎角初對面こ申すものは白け切つた隔意のある打融けないのが普通である、殊に商賣人ときては二重も三重も固に衣着せて對談する傾向がある。初めて新領土の首都に躍り出でた小生の頭に如上のツマヌ偏見を無造作に裏切た第一人者こして得るのは愉快に堪ない、君の鋭敏頭腦、手腕等に就て殆ご知識を持合せない我輩は暇に少時の對談に依つて君の個人者ヤミらへたかの感がある、其關係商談に入るや懇切なる意見こ明晰なる斷案を下し、而も奢らず驕らず諄々こして說き去り說き來る處、慥に君の頭腦の杜撰でない證據だこ思ふ▲若し夫れ新元布の問題に至つては本職丈に一家言を爲し居る『爲政者は如何に政策を樹立す可きか』を研究した結論など到底通り一篇の商賣人ぢやない、相場がごうさか、株式がこうさか以外に、活眼を開いて大勢を透視する君が半白の眉宇の邊り甚だ好感を與ふる處、慥かに君の生命たるを失はずと言ふべしでもろ。

財界閑話

閑話子は最近大連に旅行したが京城に歸つて見るこ滿洲朝鮮兩中心地の相違―それが殆ご極端から極端に行つてゐるのを痛感する▲大連は景氣が好いこ云ふ、成程よいらしい、然しその景氣は空景氣でないか、浮つ調子でないか、一個の大連を建物こして見れば堂々こしてゐる、然しそのドレだけ固まつてゐるやうか?▲京城はジミだ、景氣も非常には昂つてゐない、唯如何にもシツカリしてゐる、ドツシリしてゐる、押して動かぬやうな所がある▲朝鮮の會社令に就ては故寺內伯も大分痛められた、然し乍ら今日朝鮮より大連に足を入れて會社濫設の狀況を見たものは何人も朝鮮の會社令を必要な施設だつたこ感ずるであらう▲去年中に大連には數百の會社―多くは商事こか信託こか―が出來てゐる、大連の一有力者―自稱―は滿鐵の增資も好望だから今年中に二百以上の會社が大連に出來ますね…こ家鴨の卵でも生ますやうに云つてゐた▲いかに會社が濫興しつゝあるかは一つの大きくもない建物に五つも六つもの會社の看板を見るので分る、京城で會社の重役こ云へば大きい小さいを問はず相當敬意を拂はれてゐる、然るに大連では何々會社の重役こ云つても一向重きをなさぬ、事實下らぬ男が三つも四つもの會社重役をしてゐる▲ある自動車會社の取締役にはそこの運轉手がなつて取締役兼運轉部長の名刺を作つた、それだけなら好いがその人は自ら自動車を運轉してチツプを貰ふ―これなごは極端だらうが事實らしい▲在大連多數の商事信託會社の內容を調べたら隨分妙なのもあるであらう―熱のぐわいを見ることは日露戰後の內地の財界こ云つた所もある▲反動がドンナ勢ひで來るか、ドンナ整理が大連の財界に加へられるか、これは必至の事だらう▲尤も大連にも商賈貿易商などに堅實な階級のあるは勿論又堂々たる有資產家の多い事は事實だが大體の市勢は投機化し空景氣化してゐるこ云つて大した誤りであるまい

商況
株式

東京現株特電
◎二十六日中値▲騰貴△下落

	拂込	時價
商船	一〇〇.〇〇	二四三.〇〇
鮮銀	一〇〇.〇〇	……
同新	六〇.〇〇	……
東拓	三七.五〇	……
一新	三二.五〇	……
二新	五〇.〇〇	……
殖銀	五〇.〇〇	一二六.五〇
東亞	三二.五〇	……

大阪株式
至急電報

	二十五日後場休會	二十六日前場寄付
大株	……	四五三.五〇
同新	……	四五〇.〇〇
郵船	……	二三二.六〇
同新	……	二三一.四〇
商船	……	二二九.九〇
同新	……	二二一.三〇
鐘紡	……	五五一.〇〇
同新	……	五〇五.〇〇
東紡	……	三三五.〇〇
東鯛	……	二三一.八〇
東米	……	二二二.四〇
上取	……	二五〇.〇〇

安東現株特電

◎二十六日

		當限	先物
安東信託	寄	三九.七〇	三九.五〇
	止	四〇.五〇	三九.五〇
滿洲銀行	寄	……	……
	止	……	……
▲當限出來高		一三〇〇枚	
▲先限出來高		一二〇〇枚	

◎二十五日

		當限	先限
安東信託	寄	三九.八〇	三七.八〇
	止	三九.八〇	三七.八〇
滿洲銀行	寄	五四.〇〇	五三.五〇
	止	五四.〇〇	五三.五〇
▲當限出來高		一四四〇枚	
▲先限出來高		一八八〇枚	
		一〇〇枚	
		一〇〇枚	

京城現株
標準値段 ▲印騰貴 △印下落

	拂込額	時價
仁取	一五.〇〇	一四七.〇〇
京株	權利	△四四.〇〇
東拓	二〇.〇〇	……
一新	一七.五〇	七三.〇〇
二新	一二.〇〇	四〇.〇〇
朝郵	二五.〇〇	四一.〇〇
電興	二五.〇〇	一七.〇〇
皮革	二五.〇〇	▲二七.五〇
東畜	一二.五〇	一六.〇〇
朝紡	一二.五〇	四一.〇〇
朝紙	二五.〇〇	六二.〇〇
商銀	二五.〇〇	六〇.〇〇
同新	一二.五〇	二二.五〇
滿毛	一二.五〇	▲五九.〇〇
滿糖	一二.五〇	八.〇〇
朝煙	四〇.〇〇	三八.五〇
鮮土	一二.五〇	二一.〇〇
東亞	一二.五〇	九七.〇〇
同新	一五.〇〇	三八.五〇
森鑛	一二.五〇	六二.〇〇
中鑛	一二.五〇	二一.五〇
殖鑛	一二.五〇	一五.五〇
興鑛	五〇.〇〇	五五.〇〇
南鑛	五〇.〇〇	五七.五〇
日鮮	一二.五〇	▲二五.五〇
安信	一二.五〇	四〇.〇〇
鐵證	一〇.〇〇	四五.〇〇
京銀	一二.五〇	二六.七〇
葉煙	一二.五〇	三七.〇〇
朝肥	一二.五〇	一九.〇〇
大土	權利	三.五〇

株式氣配特電
買氣旺盛諸株一齊一圓より五六圓高
(二十六日午後一時五分東京發)

東京現株別報
東株四六八、〇〇▲滿鐵一新一八三、〇〇▲郵船二六、〇〇▲鐘紡五〇〇四、〇〇▲商船一六八、〇〇▲東拓一新七三、〇〇▲鮮銀新二四〇、〇〇▲滿糖一八七、〇〇▲殖銀二二七、〇〇▲東紡四一、〇〇(二十五日二和商店入電)

京城現株市況

今朝の商情は大體昨日こ變らず只京株權利の漸次安唱へこなる外滿蒙毛織の內地より六十圓買入り込みたりこて當地の手合も遽かに引上げられたるは稍目立ちたり昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

新東亞	三八、七〇	二一〇
大連證券	三三、〇〇	五〇〇
京株權利	四六、〇〇	二七〇
鮮銀新	二四三、〇〇	……
滿鐵二新	一五〇、〇〇	五〇〇
東京瓦工	四三、五〇	二〇〇
久原新	四七、〇〇	一〇〇
滿蒙毛織	五八、〇〇	三〇〇

株式現物問屋
京城明治町二丁目
店主 松本卯市
松本商店
電話三〇四七番

◎株式放資家は顧客本位の弊店を御利用あれ

東汽新	九二、〇〇	三〇〇
大阪窯業	三三、〇〇	一〇〇
殖產銀行	二六、五〇	一五〇
同配當落	二四、五〇	二〇〇
東拓一新	一二、五〇	二五〇
商銀新	二三、〇〇	四〇〇
朝鮮紡織	四一、〇〇	……
仁川取引	四七、〇〇	二〇〇
大土權利	三、六〇	三〇〇
日露實業	四三、〇〇	……
特許瓦	一六、五〇	一〇〇
朝鮮電興	一七、〇〇	八〇〇
京電新	二一、〇〇	……
朝日釀造	一五、〇〇	五〇〇
朝鮮煙草	三九、〇〇	四〇〇

有價證券現物賣買 公債金融仲介 錢□屋株式店 電話四一一番

京城永樂町二 有價證券現物問屋 刃金加商店 電話一五八番

京株賣買開き

京城現株公募發表も愈々明後二十八日に迫り今朝來漸く申込用紙出來せしを以て中込者の用紙請求頗る多く到底一々其の要求に應じ難き盛況を呈し居れるが右は時價の高値を買ふも申込みたる方割安の豫測こなるより斯く人氣を惹き居れるが如く現在の權利取引値段は賣成株割當の通知到達こ共に漸次賣物湧み傾向こなり賣らんこすれば四十圓若しくは三十八九圓の嵌合に叩かれる振合あり然れども株式店を通じて買はんこすれば依然四十五七圓を唱へられ其の賣値輸の擴大甚だしきは之れ同株に對する强弱觀の氣迷ひ深きを證する者にして公募締切り後割當率の判明する迄は確然たる採算取り難きを以て茲商內の亂調は免れざるべきか

滿蒙高電に添ふ

滿蒙毛織は東京方面にては疾に六十圓を突破し居たるも當地は容易に之れに添はず五十五七圓の商內多かりしが昨午後內地筋より六十圓の買電入り込みたりこて遽に引締り五十九圓より六十圓迄多數の手合ありたり

新東亞上らず

新東亞は來る三月末日の拂込みを氣構へて幾分立ち直らんかこの觀測もありしが事實は之れに反し三十九圓こ單に五十錢方の引締りを見せたる後今朝は更に逆轉して三十八圓六十錢より高値八十錢を出でざりし

醸更に下押

朝日釀造は特に弱材料もなきが單に循環的人氣作用にて昨今漸く衰へ十六圓より高値七圓迄ちりたる同株も十六圓こなり今朝更に十五圓五十錢の手合出來す

有價證券現物問屋
金龍商會
京城長橋町六〇
電話一八五〇・一八九三番

滿鐵株反落

滿鐵は先頃暴騰の揚句直ちに反落を演じ第二新現物百五十圓處より後四十五圓の安電入りたり

新高糖三十圓高

東洋製糖の爆發的暴騰に次いで二十三日新高製糖が一躍三十圓方の大暴騰を演出したるは賣勢に市場人氣を震駭せしめ相場居る者を思はしめたり同株が斯く大暴騰を演ぜしめる原因は倍額以上の增資新株一同拂込濟交附更に今期八割配當說ありしに依るは勿論なれごも最も有力なる高形勢革まり來れるを見て逃くに至れる結果なり

帝糖配當十割說

帝國糖は五月に未拂込金三十圓の內十五圓を更に八月に殘餘の五圓を徵收する事に決定したる由にて更に八月末拂込金徵收こ同時に倍額の增資を斷行すべしこ內定したりこ云ふ事であるが同社は今回の暴騰に於て滿十週年以上の大利益を收めたるを以て普通配當二割の外に八割の記念配當を行ふ事に決したこ云ふのが人氣を惹きつゝある主要原因なるが如しこ

米況

東京期米特電

◎二十六日前場
當限寄付 五十一圓四十九錢
中限寄付 五十一圓五十五錢
◎二十五日後場
高値 五一、六九
安値 五一、五五
止め 五一、六四
廿六日前場 五一、四四

大阪期米特電

◎二十六日前場
當限寄付 五十一圓四十八錢
中限寄付 五十圓〇八錢
止め
同止め
◎二十五日後場
寄付 五〇、〇九
高値 五〇、〇九
安値 四九、九四
止め 四九、九六
廿六日前場 四九、九一

神戶期米特電

二十六日後場
當限寄付 …
中限 …
先限寄付 四十九圓九十五錢

下關期米特電

◎二十五日後場(閑靜足)
寄付 四九、九九 　二十六日前場 四九、七八
高値 四九、九九
安値 四九、七一
止め 四九、七九

釜山正米特電

	當限	中限	先限
寄付	兇、吾	兇、吾	兇、五一
高値	兇、吾	兇、吾	兇、五七
安値	兇、兲	兇、吾	兇、五三
止め	兇、兲	兇、吾	兇、五九

內地期米の底りを入れ四十錢高の三等神力四十九圓四五十錢殺良四十九圓八九十錢所にて六千叺出來

▲大京相待らず持合を示し京城場面の人氣は値頃觀より克く買ふて居るが正米や四圍の事情

群山正米特電

前日こ氣配變らず來月中物四十九圓六十錢同末七十錢の月中物九十錢先五十錢丁度現物四十九圓九十錢こ底藍稍强し(二十六日)

線二十八圓七十錢所にて一千三百叺出來(二十六日)

仁川期米

廿六日前場(不勢)

前日引戾氣味悪しく打止めし折柄引跡大阪五十錢安電入し安値止め四十九圓九十六錢こ軟調を追ひ買方の傍觀こ相俟つて一錢安止めを移せ先四十九圓十錢さ六九圓〇〇二錢に支へし機先期全面の買物に四十八圓八十五錢こ下叩かれの儘引

▲第二節 當出來ず中四十八圓二十錢先押目待ち買物に九十錢こ手堅く始め五錢こ十丁跳返しだが戾りは賣物絹かず八十七錢こ下追り押目買いに支て九十四錢に揉合い三錢こ氣丈に引

▲第三節 當四十七圓二十五錢こ山サの賣に始め中限金買やらうが貿方が先手に買ひ九十五錢より四十錢こ引締め三十五錢こ手堅付九圓さめ先より戾りは小口手詰めこ歩び十錢より五錢こ弱み七九十七錢より當中持合び先九十錢で折しも合

▲第五節 當の賣の買に三十錢りの引締め中出來ず先〇一錢より引合に回買に三錢こ弱みり小口手詰めに因物りの買物に迫ら三錢こ小弛み打止めたりれ結局二錢こ跳返して引

(株式)野村商店代理店 田中友吉商店
仁川本町三電話一七六
有價證券現物問屋 田中友吉仁川支店

月末戰一段落

產地正米の手堅さこ東京高に促がされて限月高を豫想せる買方連も一方大阪は伸力手鈍ぶく殊に東西の値幅徐々擴大せんこする傾向ありて何れ貸方の月標こすべきか一般氣迷ひを深めつゝある當市場は硬軟の腰入れ薄らぐこ同時に商內自然閑散こなり僅か眼先の買に一高一低を繰返す現況なれば限月戰も最早大を望み難く茲小口强弱の手仕舞急ぐこ相俟ち此邊持合裡に納會せん

安東證券信託仲買人 原田株式店
安東縣市場通
電話 八六番 七四番 二七〇番

後場殆ど釘付

前場引尻九圓臺に反撥し〇二錢こ手堅く打しが大阪止め四十九圓九十五錢の持合ひ移し四十錢こ後場は閑散に陷り當中に出來さりしも先限四十九圓〇三錢さ寄付小口の手仕舞に棄割れ九十八錢こ弱みて引▲第二節八より七錢八錢こ僅か一丁申の動きに引

	當限	中限	先限
▲ 寄付	四九、〇一	四九、〇一	四九、八一
高値	四九、〇二	四九、〇一	四九、九一
安値	四九、〇〇	四八、九〇	四八、八九
止め	四九、〇二	四九、〇〇	四八、九五

▲平均値段

一節	四九、〇一
二節	四九、〇八
三節	四八、九九
四節	四八、八八
五節	四九、〇三

本日出來高 廿一萬千百石
帳入値段 當限 四七、五〇 中限 四八、四〇 先限 四九、九〇

市場雜觀

現在取組高 當限 六千二百石 中限 一萬二千二百石 先限 五萬四千四百石

京城正米市場

精米筋相變らず手控の上値頃相ひの買物又相當に現はれ居れりこ雖安値は荷主絕對に手放さず必需品唱へ手々の買望みもあるなき氣配又復强含みこなり地摺上なは四十八圓五十錢見當を睨かりたらしいこ

粟再び閑散

昨今反々ぜし滿洲粟も現物の荷動き閑散に壓されて未だ眞の買氣乘りなきものゝ如く今朝は又再び閑散不味に歸り僅か一車の商內を見ず附出しありしのみなるが相場は前日の儘持合ひ姿なり

仁川正米市場

一定期は月末關係より小口買は一高一低を採返しつゝあるも正米は產地高こ出廻りの皆無に近き配ザツ高く今朝は四十九圓三十錢を唱ふるに至りしも賣向應する向なく從つて商內閑散を示し居れり

大豆は茲人氣持直しの體にて龍山物三十圓七八十錢白川物二十九圓八十錢長湍物三十圓見當にて取引は小口に過ぎさるも出來高は相當の數に上れり

白米引締まる

白米は買行きの不振こ市中の上賃に壓され各精米所共多少の不採算を忍び賣應じつゝありしが原料依然こして弛まざるのみならず茲に至つて强調を帶び來れるこ各自持米薄の關係より漸次卸値に引上げられ今朝は市中卸值五十六圓七十錢より中に探算値に引上げられ今朝は市中は五十七圓を唱ふる向さへありて各店の賣腰減切强硬こなり來れり

箕浦商店
繩叺 鋸 各種 大田 長電話五二番

麥粉高持合

麥粉は荷動き依然こして不活潑なるも思惑品の外に賣物少なき加ふるに米國及濠洲小麥の不作見越し勞資業者中先高觀念强き爲め昨今多少頭打ちの觀なるも理にも矢張上品の七圓二十錢前後を支持しつゝあり

京城米豆取引所仲買人 內海仲買店
仁川米豆取引所仲買人
電話 長一五・六三 武一〇ウ 又八『ウ』

大阪は未だ一向變つて來ない之れで硬派の期待する千丁安も夢想に化しはすまいか某消息通の談に依ると勿論目標こする大阪は賣方に面喰ひ止めた所が買方の後援に好いて來れるので始終伸力を抑制され易き氣味がある▲こいふて未だ天井も衝かず商相場に强い濟勞力のあるを窺ふ事の出來るのは人爲的に壓迫して居るのみか無理押への爲め却つて低落せず寧ろ後日に反撥力の種蒔きをして居る樣な者ではあるまいか▲夫れ共軟派の豫言せる如く五十圓を天井こして反動期が來て居るものなら過般六圓臺迄で崩落したは時計くも千丁位いの暴落はありさうな者だに僅か四百丁餘りの崩れに直ちに止め金力や腕力で自由に相場を動かず事は出來ないらしい左すれば當市場迄で跳返すナンカ欠張り金て不制の大阪を標準にソリヤ安い又同伴の賣出動じやら强氣さんが多いので兎角伸力が鈍い樣だが果して之れが成功するか否かは未だ疑問である▲東京は三期で百五十萬大阪は百萬近くこ云ふ大取組を表示されて居るので此の模納まらぬ事は一般の豫測せる處なるが偶てこれが分岐するこすれば兩市場も百萬以上に大兵を增加した乘落も大きいやうに戰略者も多いやらうが資方が先に退脚するか賣方が投げて逃げるかの大問題で此の局部に動かされる當市も興味ある場面を展開されたもあらうこ硬軟共に油斷の出來ぬ變り一喝成功の機が熟して來たらしいこ

京城正米市場

大阪三品特電

	二十六日前場 納會
二月限	六四八、五〇
三月限	……
四月限	……
五月限	六四四、五〇
八月限	……
七月限	六二七、〇〇

綿糸更に昂騰

大番禁輪の影響こして二十三四の兩日に亘り大暴落を演じたる綿糸も賣過ぎ反動こして昨前場二十圓拔ぎの高電を動機に後場は先限更に一段落を告げしのみならず禁輪相場當業者の多くは旣に多大の特許濟みの數量を有し且つ大阪市中の如き在荷約二萬內外に過ぎさる上需要期を控ゆる等にて禁輪影響薄かるべしこて漸次押目買に偏し來れる傾向なれば一朝彼に接觸せんか再び金力相場を演出すべきや測り難し

綿布跳返す

綿糸太番の禁輪は忽ち人氣に影響して綿價の大暴落を演ずるこ同時に綿布市況も其餘波を蒙むり當綿業者も大に賣過ぎの行はるこなりしが斯る場合の例こして人氣悪化し一般恐怖的賣控へし當地は比較的冷靜を保ち相場も手エ一現物九百五十三四圓々最低こして僅かに六七圓の下落に喰ひ止めたるのみならず昨糸價の反撥入電により人氣忽ち回復し五百九十八九圓の賣聲を聞くに至れるも六十圓內輪にては多く賣躊躇の風情あり

仁川米豆取引所仲買人 福 仲買店
電話 一五五 一九八番

鐵材依然强硬

鐵材市況は茲在荷漸減の姿なるに一方海外よりは入電毎に高値を報ずる有樣なるより氣配は遂日昂進し線類は近時阪神地方に於る堤防工事卸々殷盛なるより延いて需要も激增せる爲め各品又々一帶に引締りたるが內十十二號物は最も買れ良好なる者の如し◆鐵釘は從來國產獎勵の下に政府より或種の補助を得しつゝある模樣なるが何分材料の供給不充分なる爲め生產額も至つて僅少にして需要の約半額をだに充す能はざる狀態なるに一面海外よりの入電は頗る少額なる結果丸釘、家釘の一部は約一圓方上進し鐵板棒鐵は茲一寸居据はり狀態なるが先行昂進は免れざる情勢なり

仁川米豆取引所仲買人 倉市仲買店
電話(長三〇・六〇二) 五三六

分蜜稍落付

前報二圓方の崩落を演じて斯界に一抹の不安を投入したる分蜜保稅先物市況は外糖か存外小緩みに止まる可き形勢なるこ大阪方面の漸落歩調も漸く一段落を告げたるやに歎ぜらるゝ結果二十日は稍落付きて當限二十六圓五十錢こ居据はり越へて二十一日格別の變動なく氣配は依然こ面白からぬ寄行乍らも相場は前日同樣當限三十六圓五十錢來限三十七圓五十錢新糖三四渡四十圓五六渡四十圓六七十錢を唱へ商談頗る稀薄なりき而して現物は手持筋が何れも先高信念固め安値は頑强に賣遊れる有樣て先物惡化に比し下支へ三溫四十八圓を保合へり▲精糖は頃來取引休止の狀態にて市街相場は立たざるも會社側が二ツA五十五圓を唱へて軟化せざる折柄市狀不勢の割に無得には引緩まず盆相保合ひ機會待ちの姿なり▲赤糖は當需愈々不振にして市場寂寥を極め在荷は徐々に潤澤に向ふの現狀こて人氣は一段こ軟取し近く下落みを唱せんかこ

開業廣告

謹啓陳者各位益々御繁榮ノ段奉賀候今般旭商事株式會社ヲ設立仕リ左記營業ヲ開始致候ニ付テハ將來共何卒御引立ノ程偏ニ奉願候先ハ乍略儀以紙上御披露旁々右御挨拶申述度如此ニ御座候 敬具

資本金壹百萬圓
營業種目 有價證券及商品ノ賣買 不動產ノ賣買

旭 旭商事株式會社
大邱市場町通一丁目四拾壹番地 電話二三三番(目下取付中)
取締役社長 古味累三郎
專務取締役 西岡正光

公債 株式 現物賣買
李章魯商店
證券部
京城南大門通三丁目
電話長三四五番 五〇五番
印受電ケイゼウリロ 五〇八番 八〇三番 二四三番

眼門專科 金井眼科醫院
京城若草町(總督府通り着新道路中程)
電(一五五六)
▲祝籍三月廿九 ▲詳細一二三月十日官報參照
新入安成◎入院隨意◎日曜祭日午前中

東京齒科醫學專門學校
生徒募集

▲〈原稿抄略〉神田區三崎町水道橋

賣用新案 最新式 遠田式 孵卵器
保溫裝置 理想育雛器 養雞器械類一式製作販賣
京城古市町三二九◎電番町三八五二◎振替東京一五八六番
合資會社國手孵卵器商會
御營業 申込案內 次第進呈
特約店募集

◎本器は最新式金屬製圓筒形にして鶏何れにも用ひらる使用法頗る簡單◎燃料僅少◎孵化力絕大保證付

痔疾專門 京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目(本町より入る中央)
院長內地出張中の處十九日歸院
電話二一〇二番

一名 村二店 特約販賣店募集
▲一町に一店 特約販賣

五圓五拾錢
六圓五拾錢

特製 紳士用 六圓五拾錢
短靴 五圓五拾錢

製造發賣元 東京市本郷區湯島川町番地(求道會館前)
郁榮堂製靴部
振替東京四七一九〇番

▲代物公表の爲一千足を限り何人にも原料實費で破天荒の安價にて提供す御注文の際は足袋文數詳記せられたし前金送料卅錢引換四十錢にて急送す▲至急御申込あれ◎御氣に入らぬ時は返金もする◎贋作物多し本店名に御注意あれ

足の體溫と化學的調和

特色

にこだん温暖を增す 總ゴム靴
▲革靴の三倍以上保つ

近頃物價騰貴でボツクス製のお粗末な革靴でも七八圓以上はする其上僅か二三ケ月位しか使用できぬ不經濟なものである、弊店では多年實地研鑽の結果歐米最新の學理を應用し自働車タイヤ製作法に更に新製作法を案出し完全無比の純綿製總ゴム靴を發明す、堅牢で經濟で衞生的は勿論化學的に溫暖を增す一大特長を有す、弊店以外に絕對求むる事を得ず

◇ズツク製賣ゴムの類でなく全體純練製總ゴム靴である
◇耐久力強靭なる優に一萬哩の步行に耐ゆ
◇巴里型で体裁は高尙で殊に履き具合よく步行輕快なり
◇冬は防寒に適し夏はサラリとして氣持よし
◇縫目繼目なく且絕對に防水防寒なり

一般貿易 委託販賣 南鮮貿易株式會社
釜山府本町四丁目
釜山支店
電話七七九番 電略(ナフ)又ハ(ま)

日本郵船出帆
大連天津牛莊行
潮州丸 二月 日正午出帆
高砂丸 二月 日正午出帆
營口丸 日正午出帆

△寄港地ハ都合ニ依リ變更スルコトアル可シ
△本船出港ニ時間前ニ乘船ノ事
△客送迎船ハ御乘船ヨリ一時間迄ニ御送迎ノ事
△但シ濟州丸ハ船客ヘ流送ス
仁川海岸町一丁目 郵船會社出張所 電話七番

尼崎汽船出帆
仁川濟州島行
神代丸 二月 日
群山本浦行
芳吉丸 二月十三日後四時
○春が代 二月廿七日後四時
○大有丸 二月廿九日後四時

○印客御一覽 仁川海岸町 電話九〇番 取扱 尼崎汽船出張所

互光商會汽船出帆
元山、西湖津、新浦、城津、淸津行
第三 日正丸 十七日夜五時
第三 原丸 廿二日後五時
釜山、門司、字品、神戶、大阪行
第三 三日正丸 廿四日後五時
取扱店 釜山 大池回漕店
元山 山口回漕店

大阪商船出帆
仁川出帆
釜山群山木浦行
安東丸 二月廿八日後四時
長良川丸 三月二日後四時
元山出帆
大連出帆
上海基隆打狗行
湖北丸 二月廿四日前六時
須磨丸 二月廿八日後九時
安平丸 二月廿八日後十二時
內地各港出帆主要航路
歐洲行 毎月 回
南米行 一年四回
濠洲行 毎月一回

外航航路御乘船の節は御一報下されたし御案內申上べし
大阪商船株式會社仁川出張所
電話 ◎番

共同汽船出帆
大連直行
第二共同丸 二月廿八日正午
青島直行
第十一共同丸 三月一日正午
大連直行
第十三共同丸 月 日正午

朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡
阿波共同汽船株式會社仁川代理店 本町四丁目 電話二四 [illegible]
元山代理店 南大門通 電話一二七六〇 [illegible]
京城取次店 [illegible]

朝鮮郵船定期
元山出帆取扱店
平安丸 二月廿七日
忠淸丸 二月廿九日
平安丸 三月四日
立神丸 二月廿六日
[illegible]
釜山出帆取扱店
平安丸 廿九日 大阪、下關
京城丸 廿八日
雄基丸
平壤丸
天陽丸 每月一日
昌德丸 三月一日
統營丸
木浦出帆取扱店
順天丸 廿八日
慶興丸
公州丸
新隱岐丸 廿九日
仁川出帆取扱店
晉州丸 三月一日
錦江丸 每月 日
江原丸 三月五日

朝鮮郵船株式會社
電話 二一三、二二三番

夜の蜘蛛

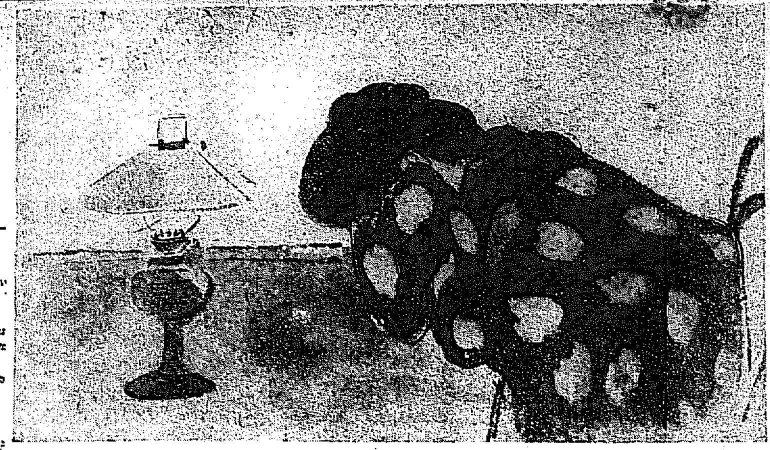
（二〇九） 江見水蔭 挿畫 近藤紫雲

『これから用意の品は？』と龍次は問掛けた。

『彼方の隅に置いて有るだよ。こゝに寝藁が掛けてあんべら。稿や寝藁がねのだから、あの藁をストーブの前にでも敷いて、其の下に、煎餅蒲團と古毛布と、其の首き氣の抜ける奴をなるだアよ』と泥鰌老爺は答へた。

『濟まねえ〱。それから一……』

『酒肴は、それ、卓子の下に、徳利と竹の皮で置いて有るだァ。此邊に不意の註文ぢやア碌な肴は無いだ』



『龍ちゃん、駄目だよ。外から錠を下したらう。合鍵なら僕のポケツトに有る切りだ。いくら脱出を企てゝも、お氣の毒だが無効だよ』

『まア何處まで妾を苦しめるんです』と龍子は支へてゐるのを振切つて叫んだ。

『苦しめやアせんよ。喜ばせるんだよ。まア何しろ、ストーブの側へ行かう。外は可成り寒かつたのだから、暖まらうぢやア無いか』と云ひつゝ、彈次は手を取つて、火の前に連れて行かうとした。

手強くそれを龍子は刎付けた。

『何もそんなに僕を恐れる事は無いぢや無いか。僕は大した悪黨ぢやア無いんだよ。境遇から知らず〱常規を脱した行動を取る樣に成つたのでね。これでも最初は眞面目に飛行機に乗つて、航空事業に貢獻しやうと思つてゐたんだが、自動車の運轉手が性に合ふのかして、此方では立派な一人前なんだ。實は君の姉さんと平和な家庭を造らうとして、頗る謹慎する筈だツたのだが……羽山や姉さんと衝突して、其時は僕の方で姉さんを捨て逃げたのだが。それから後は姉さんの方で、僕を捨て逃げ廻るのだ。其間に妹の龍ちやんと僕と結婚して、正しい生活に入らうといふのだから、此位眞面目な相談は無いんだよ。さア、まア、火の傍へ來て、暖まつて將來に就て、お互ひに評議しやうぢやア無いか』

暴力を以て到頭彈次はストーブの前へ龍子を連れて行つた。

はねのだからね』

『好し〱。最うそれで用はね。いゝから、くいへ行くが好い。兄貴も一緒にお開きとするが好いぜ』

『ハヽヽ』と苦笑しながら、

『俺は、まア、今夜は新宿泊りだ。まア兄貴、目出度く三々九度にするが好いぜ』

泥鰌と運轉手は扉を開けて出て去らうとした。

此時逃走しなければ再び活路を得るの機は無いと考へて、疾風の如く龍子は室外に走り出やうとした。

パツタリ！扉は締切られて、泥鰌も運轉手も既う姿を見せぬ。止り(?)を喰つて龍子は倒れさうにした。

『危ないよ』と云ひつゝ、彈次は支へた。

『まア好い。最初は然うして反抗するのも好からう。其間に僕は御座敷を拵へるからね』

彈次は隅の方から寝座を持つて來て、それをストーブの前に敷き、垢光りのする煎餅蒲團や、穴だらけの毛布なぞ其上に敷、それから卓子の下から貧乏徳利と竹の皮包とを取出した。

『仕方がねえ、火燗にするんだな』

ストーブの火に近く貧乏徳利を置き、竹の皮包を開いて秋刀魚の乾物を燒き出した。

其油切つた臭氣が忽ち室内に充満した。

龍子は埃だらけの卓子の上に面を伏せて、泣き入るより他には無く成つた。

何時の間にやら彈次は酒臭い息を龍子の横顔に吹き掛けるまでに接近して來た。

京城短歌會詠草（三）

春（の三）

一點 田中新聲
まだらなる頂根の雪に薄曇にて淺くも見する春の色かな
餘りに陳套である。是に類した歌は昔から幾百首見せられてゐるか分らない。

一點 草野露彦
わが友はおほ方都にありければ殘されし我の春はさみしも

二點 高村光雄
荒びゆく君の心を思ふより寂しきはなし春の夜にして

一點 甲斐野白水晶
猫柳その折々に芽を出だし夜雨降り來て春立ちにけり
修辭の洗練が足りない。再考したら佳い歌になるであらう。

一點 梶野敬次郎
友よ來れポプラ若葉の蔭に憩ひわが農場の春を語らむ

一點 矢楠フミ
わが蒔きし小草の種もめぐむらむ夜半を靜かに春の雨降る
以上二首偽りに幼稚である

一點 竹内葉子
春は來ぬ忘られてゐし古傷も心の闇にうづきそめてき

空（の一）

一點 路二
はろ〱と空から打續く空のはてをこに我等は住むべかりてふ

一點 楠下田都留
澄み透る青の空のはろ〱な大日輪のすべりゆくかも

三點 百瀬千尋
あまつ空あかるきあたり百敢や高麗の都は眠りけらしも

一點 美沙山てふじ
快き空さはなりぬそこなく春來るいろの漂ひについ

一點 千竈直一
紺青の一月の空にうつそりと物も思はで日向ぼこする

一點 松永吟潮
淋しさにふと仰ぎたる十月の空は青かり太洋の如

一點 津志川旋子
ほの〱と明け行く空に遠山のこもれる霧も薄くたなびく

一點 久穂夜詩緒
紺碧に空は深しも山の上鳴きつゝ鳶は輪を描くなり

一點 齋藤生光
うち霧る心の空の果に見るかすかに光るわが憫みかな

三點 植家正果
風呂を焚く煙は庭樹になづみつゝみ空はるけく鳥渡る見ゆ

一點 田代ゆみ子
よりそひし君の吐息の悲しさに仰げば空に白き月動く

日報詩壇

一點 忠男
澄み渡る大空の如わが心持たましものと日毎おもへど

七點 廣田修
おのづから湧く寂しさに見上げたる陸りの空は雪もよひせり

表示
原田規矩男（京城）

墓石の苔むしたるは
生まれ出ずる蛋の煩み
薊の花がそが中に
蛇の殼あり
嗚呼、何の表示ぞ！

聖院の秋
平生松平（京城）

心の臓の色に
黄金の乾き――
銀杏は碧空に
すつきりと
鮮かに燃立つてゐる
色ざめた回ぬりの軒
白く留まつてゐる鳩が鳴く
ポプラの落葉――
そを踏む鮮人の一人が
吹きあぐる煙竹の煙――
此儘永遠の甍よ。

タオル 滿鮮一手販賣 京城若草町四〇 卸商 上月商店 電話一〇三五番 振替京城五三三番

京城の名物（南大門通り） カフエータイガーの 洋食とすき燒

白紙よ
キクチ生（京城）

沈默の深さよ
溺ちたる無の貴さ
――白紙よ
お前は何を持つのだ

靈のみが
孤甄（晋州）

雪はるばる
光琳の月靜か
なごめる大自然よ
萬像は姿をひそめ
そうして
靈のみがそこに動いてゐる
いゝ、ささやきあつてゐる
歌つてゐる

異國の感傷を持ち來る雲
立花杜路（京城）

高く高くいや高く
遙かに――
雲よお前は漂泊者だ
青い草―― 黒い土の上
海やそうして街の上
其のあらゆる處で
私はお前を見る毎に
泣くにも涙は出なかつた

新刊紹介

▲婦人界（三月號） 六大都人の家を新築した經驗、借家問題に就いての訴訟、借家拂底の原因と家賃の併給は地頭世間の問題となつてゐる住宅や家賃問題に對して懇切な解決を與へ、また原首相の米麥混食の奬勵、生活改善、婦人の新しい職業案内、…… 掲載不掲載は一任した上でなければ押らず兎に角原稿奮ひ寄せ陽あれ（係り）

▲朝鮮及滿洲（二月號） 朝鮮に對する國論は一致せり（釋尾社長）朝鮮獨立運動と青年の謬見（内ヶ崎早大教授）對支政策樹立の急務（佐藤小時）豫算面に現れたる新總督の政策に對して（諸名士）文政役と朝鮮のヤソ教（工藤武城）小説（綾の縺れ）（小林榮子）其他（四十錢京城南山町）共社

▲囲碁評論（二月號） 野澤五段の講述に係る最新非戰評の評、五石定石、讀者棋戰評、古今囲碁談、囲碁初學欄、外當碁實戰應用、（編輯部）痛快なる囲界月旦等（三十錢東京神田區錦町）共社

▲新満洲（二月號） 曾て新満洲の名に依つて發刊し中途で題號聖公論と改め今また表題の如き名に還元したと云ふ經歷のある本誌は領土的野心より領心的野心へ（澁田博士）大陸日本人の新生活（鶴田榮村）イルクツクの印象記（金谷社長）其他内鮮滿名士の寄せた多趣味な記事を掲げ又滿鮮各地の北滑運動の消息を傳へてゐるも面白い（四十錢滿洲奉天小西關共社）

▲衛生會雜誌（二月號） 勞働者の疾病保險（森博士）北海道の公衆衛生（内野奉三郎）等に加ふるに流行感冒の豫防に就て（北島長與兩博士の意見及び流行感冒と手當法の掲げてあるのは時節柄有益とすべきである（二十錢東京麴町區大手町一大日本私立衛生會）

▲獨逸語青年（二月號） 和文獨譯、獨詩和譯、其他獨逸語研究上須要な記事を以て充たしてある（三十錢東京…）

▲日の丸（三月號） 通常一年前後の少年向きとして名ある熊伯の綺麗な挿や専門家の有益な讀物語を選り集めてある（二十錢東京澁谷エビス文教社）

▲コドモクラブ（三月號） 作假名でばかり説明を加へた爲になる讀本（十二錢東京澁谷エビス文教社）

▲幼女クラブ（三月號） 八つ前後の幼女を本位として編まれた極彩色の美しい面白い爲になる雜誌（十二錢東京澁谷エビス文教社）

▲談海（三月號） 數ある娛樂雜誌の中へ卒然として出現した本誌は逐號改良の跡が見ゆる、作者には渡邊牧亭、村田嘯山、馬場孤蝶、橫山健堂、池内萍六及びもう六等の大家あり、講談落語には松林伯鶴、悟道軒圓玉、翁家さん馬、方樂齋橋南等皆一流の妙手家があり、殊に讀者文藝や懸賞に至まで十分に力を注ぎ讀んでも面白い趣向に出來てゐるから本號の内容も亦略々窺はれるであらう（五十五錢東京本郷區駒込上天山社）

後書の部分

▲市内明治町に支店を有せし東京國民……月賦販賣の行商に附て……（以下判讀困難）

演藝案内

大正館
櫻井町 電話八七三
三月廿七日より特別大興行
◎實寫「石狩狩猟の實況」
米國キングビー會社作
◎喜劇 ビリーウエスト氏獨特のニコく劇
◎悲劇「元祿五人男」
◎新派悲劇「ホトヽギス」

黄金館
黄金町 電話一六二七
「三日月次良吉」
「運命の巴」
「戀の犠牲」
「斑鳩平次」
「白林の狼」第七、八編

浪花館
京城明治町 電話二六〇
京阪落語大演藝會
三月二十七日より

壽館
本町二丁目
現代喜劇モツコ劇一行 第九回目替り狂言
第一 喜劇 早合點 全三場
第二 喜劇 八瀬の女 全二場
第三 社會劇 義理の柵 全四場
第四 喜劇 根なし草 全二場

贊化病院
明治町一丁目 電話四二番
內科 小兒科 入院隨意
施療す 毎日五名を限り
醫學博士 古城憲治
金澤醫專出 打田義芳

仁川 佐藤病院 電話四〇九番
院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎
入院應需

急告 此廣告を暫時と見る勿れ
毛布 半價分配
東京神田 株式會社東京毛織仲買店

資本金壹千萬圓 頭取 安田善三郎
京城本町二丁目
株式會社 百三十銀行 京城支店
電話長五八番 振替貯金京城一一三番

謹告
弊社儀各位之御引立を蒙り益々隆盛に趣候段難有奉深謝候就ては今般弊社の權利義務一切を擧げて日本建築紙工株式會社へ讓渡し解散仕候に付今後は本社同樣御愛顧之程偏に奉懇願候
大正九年二月 日本建築用製紙株式會社
今般弊社設立と同時に日本建築用製紙株式會社の業務一切を讓受經營仕候事に相成候に付ては何卒舊會社同樣倍舊の御引立に預り度奉懇願候
大正九年二月
東京市神田區小川町壹番地
日本建築紙工株式會社（電信略號タ⊂）
資本金四百萬圓
取締役社長 荒井泰治
專務取締役 長澤倉吉

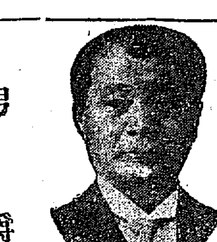
營業品目録
日之出印 便利瓦
日之出印 砂付便利瓦
日之出印 アスファルトフェルト
日之出印 建築用紙
日之出印 疊下用紙
日之出印 デツドニングフェルト
日之出印 パーマネントルーフィング
日之出印 …
外にハイバー、ホーテツト、ペーバー、壁紙 青甑

▲精米業 籾糠
▲雜穀 質屋業
京城本町四丁目 佐野仁作商店
電話一四九二 振替京城七四〇
朝鮮古器物販賣

京城西小門町一二番地 普通病室隔離病室の設備あり
田中丸病院
【入院隨意】
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
第一病棟用八八五番 第三病棟用二二番七八四

製縄機
増設工場落成記念割引 …… 又は特價提供 ◎特約店急募 ……
大阪大正橋西詰 帝國商會

百萬圓
博士大家實驗證明 千里眼の豫言公開
數千名の大成金者を出せる千里眼靈能家岡田喜靈先生は既に數十回の豫言靈能實驗に依り諸名士實業家を驚嘆せしめ十大博士の證明及五萬三千有餘の的中感謝状を有する曾ては名だたる學者
文學博士 福來友吉氏 法學博士 松本君平氏 哲學博士 和田垣謙三氏 法學博士 唐澤光德氏 醫學博士 天谷千松氏 哲學博士 井上圓了氏 心理學者 高島平三郎氏 醫學博士 岡村龍彦氏 哲學博士 オ、オン、ビータ氏 哲學博士 ゼラ、クラーク氏 其他博士大家百餘名略す
的中證明
東京日日新聞社 社會部長 稻良竹亭氏 中外商業新報社 吉田常夏氏 東京毎日新聞社 山口孤劍氏 二六新聞社 社長代議士 秋田氏 やまと新聞社 勸業部長 宮原南陵氏 東京夕刊新聞社 主筆 後藤又男氏
萬圓の金も物價の前途を觀破して努力すれば小資本で短期内に出來る今回心理學協會會長岡田先生積年の苦心研究の結果大成功を以て完成せられたる賭物價を未前に觀破するの絶後たる中以靈眼線の大秘術は此秘法を何人が實驗するも容易にして日々の高低は勿論時々刻々に變化する相場の毎月の天上值底値は何日何時何分と明瞭に提示され其百發百中は眞に神の如く既に都下の大新聞社及實業家は其の恐るべき的中に驚倒し全權利買收者が續出したのである一人でも多く公開する事になつたので或一定の人員を限り傳授し且つ指導するのであるから早い人が必ず將來の大富豪となるのであるから希望者は此機を逸せず麴町區有樂町二ノ四ニコニコ會社にハガキで申込めば直ぐ規則書富豪になる秘訣を送る



各時計卸商
弊堂創立明治十八年 貴金屬製作御所 帝國火災保險會社第一代理店
京城黄金町一丁目 喜多金光堂 電話一〇二五 振替京城七八二番

鶉卵配達開始
京城本町一丁目 守山鶉飼育所